

-市民向け- 見附市立小中学校の適正規模等に関する 市民アンケート調査結果

令和7年9月 見附市教育委員会

1. 目的

市内の小中学校に就学している児童生徒及び小学校未就学児の保護者様、地域の方々を対象に「市立学校配置等検討委員会」による答申書の内容をお知らせするとともに、見附市の未来を託す子どもたちにとって目指すべき教育環境を実現するため、今年度「学校適正配置計画」の策定にあたり、市立小中学校の適正規模や小規模校の特色ある取組について、市民の皆様のお考えをお聞きするものです。

2. 調査対象及び調査方法

調査対象：小・中・特別支援学校に通学する児童生徒の保護者、小学校未就学児の保護者、市内にお住まいの皆様

調査方法：インターネット（Google フォーム）による回答、質問用紙による回答

周知方法：広報見附、見附市公式ホームページ、LINE 配信
各学校、保育園、認定こども園からの保護者宛てメール配信
市内の公共施設への11か所に答申概要・アンケート用紙を配布

3. 実施期間

令和7年6月2日（月）から6月23日（月）

4. 有効回答件数

合計 1,222 件

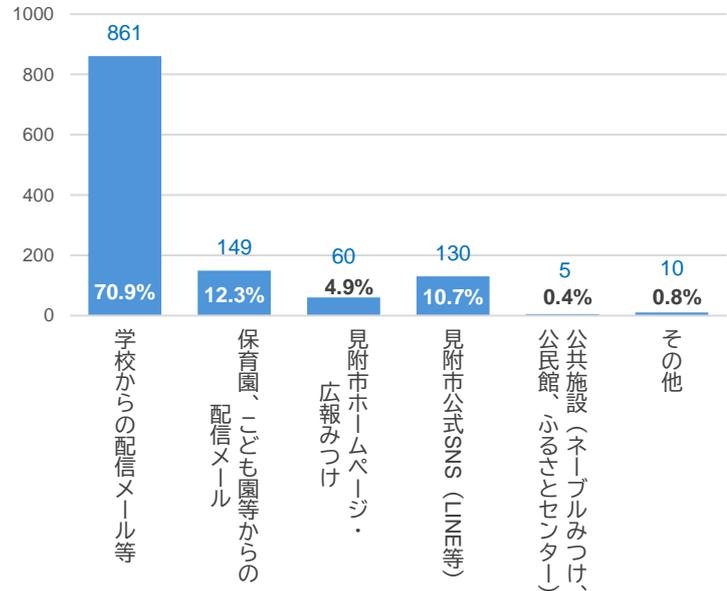
- ・インターネット（Google フォーム）による回答：1,218 件
- ・質問用紙による回答：4 件

※構成比は小数点以下第2位を四捨五入しています

5. 調査結果

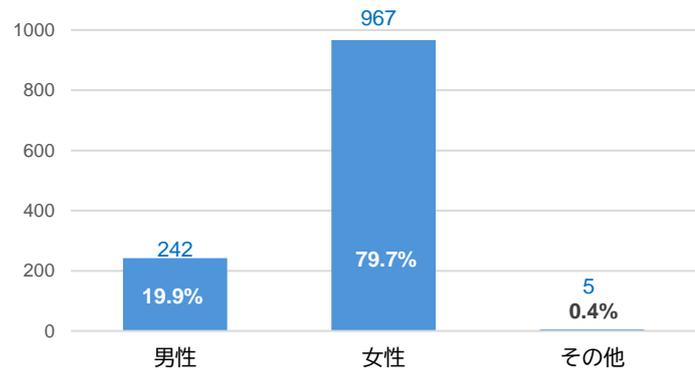
Q1. あなたはどのようにしてこの市民アンケートを知りましたか？

学校からの配信メール等	861	70.9%
保育園、こども園等からの配信メール	149	12.3%
見附市ホームページ・広報みつけ	60	4.9%
見附市公式 SNS (LINE 等)	130	10.7%
公共施設 (ネーブルみつけ、公民館、ふるさとセンター)	5	0.4%
その他	10	0.8%
総計 (無回答)	1215 (7)	100%



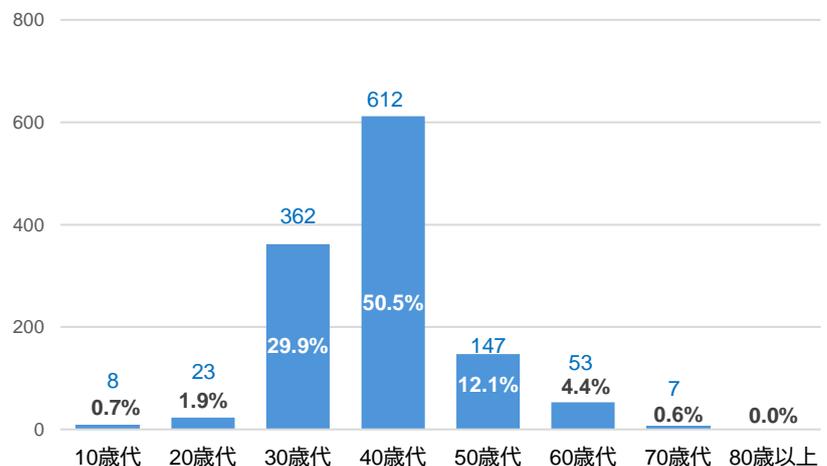
Q2. あなたの性別を教えてください。

男性	242	19.9%
女性	967	79.7%
その他	5	0.4%
総計 (無回答)	1214 (8)	100%



Q3. あなたの年齢層 (年代) を選択してください。

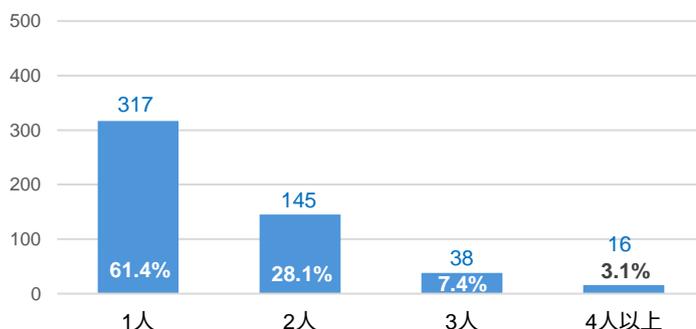
10 歳代	8	0.7%
20 歳代	23	1.9%
30 歳代	362	29.9%
40 歳代	612	50.5%
50 歳代	147	12.1%
60 歳代	53	4.4%
70 歳代	7	0.6%
80 歳以上	0	0.0%
総計 (無回答)	1212 (10)	100%



Q4 あなたの世帯構成（未成年者：満18歳未満）について記載してください。（未成年者がいない場合は記載不要）

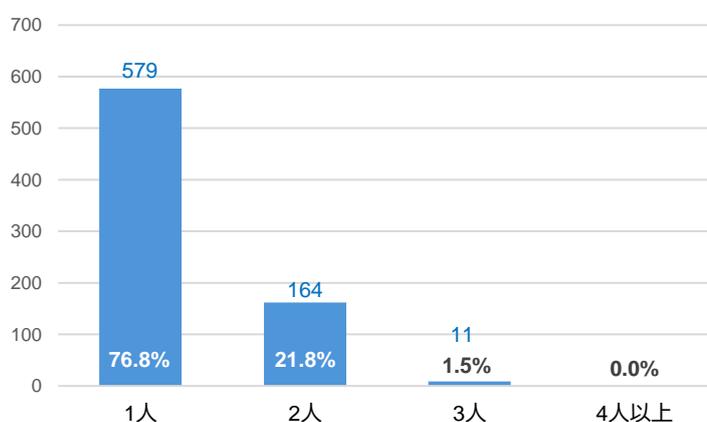
Q4-1. 未就学児は何人ですか。

1人	317	61.4%
2人	145	28.1%
3人	38	7.4%
4人以上	16	3.1%
総計 (無回答)	516 (706)	100%



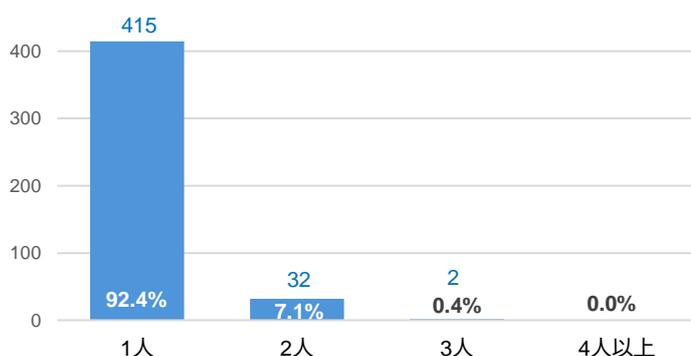
Q4-2. 小学生は何人ですか。

1人	579	76.8%
2人	164	21.8%
3人	11	1.5%
4人以上	0	0.0%
総計 (無回答)	754 (468)	100%



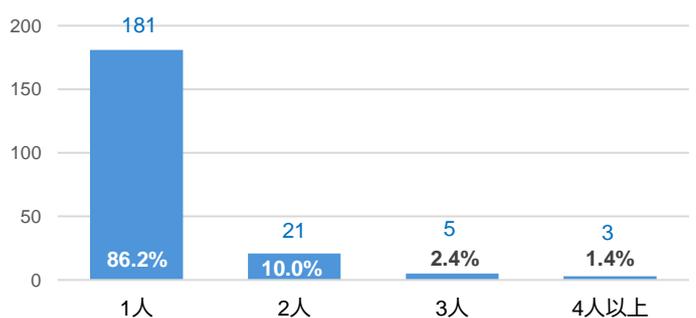
Q4-3. 中学生は何人ですか。

1人	415	92.4%
2人	32	7.1%
3人	2	0.4%
4人以上	0	0.0%
総計 (無回答)	449 (773)	100%



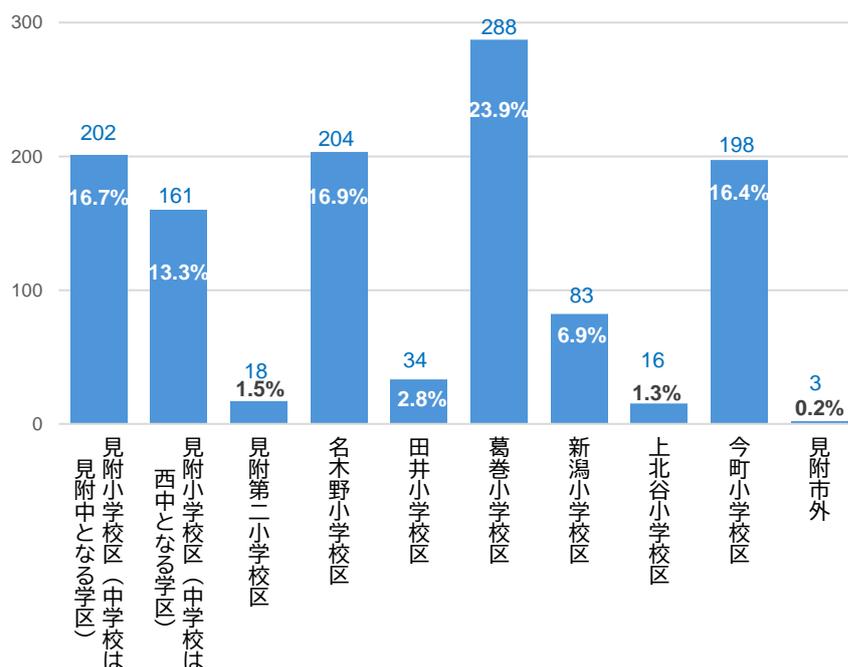
Q4-3. 高校生以上の未成年者は何人ですか。

1人	181	86.2%
2人	21	10.0%
3人	5	2.4%
4人以上	3	1.4%
総計 (無回答)	210 (1012)	100%



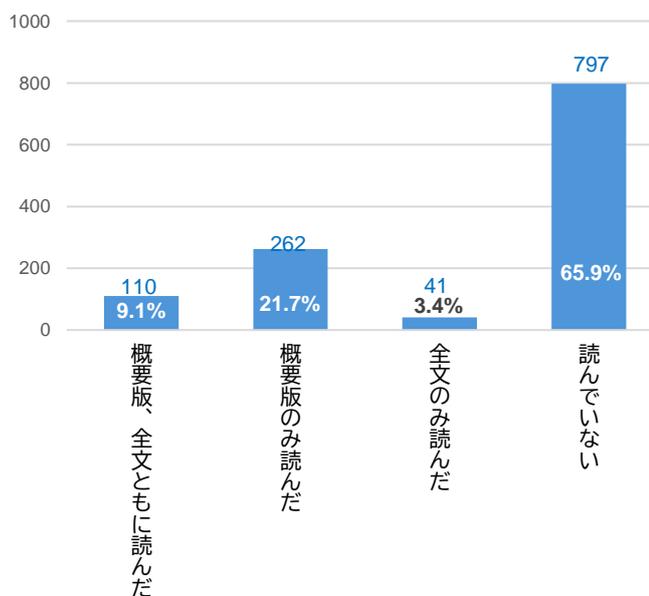
Q5. あなたがお住いの小学校区を選択してください。

見附小学校区（中学校は見附中となる学区）	202	16.7%
見附小学校区（中学校は西中となる学区）	161	13.3%
見附第二小学校区	18	1.5%
名木野小学校区	204	16.9%
田井小学校区	34	2.8%
葛巻小学校区	288	23.9%
新潟小学校区	83	6.9%
上北谷小学校区	16	1.3%
今町小学校区	198	16.4%
見附市外	3	0.2%
総計 (無回答)	1207 (15)	100%



Q6. 子どもたちの学ぶ環境について様々な課題が出てきていることから、市教育委員会は令和6年度に設置した「市立学校配置等検討委員会」に目指すべき教育環境について諮問を行い、令和7年3月に同委員会より答申が提出されました。あなたは、この答申をお読みになりましたか？

概要版、全文ともに読んだ	110	9.1%
概要版のみ読んだ	262	21.7%
全文のみ読んだ	41	3.4%
読んでいない	797	65.9%
総計 (無回答)	1210 (12)	100%

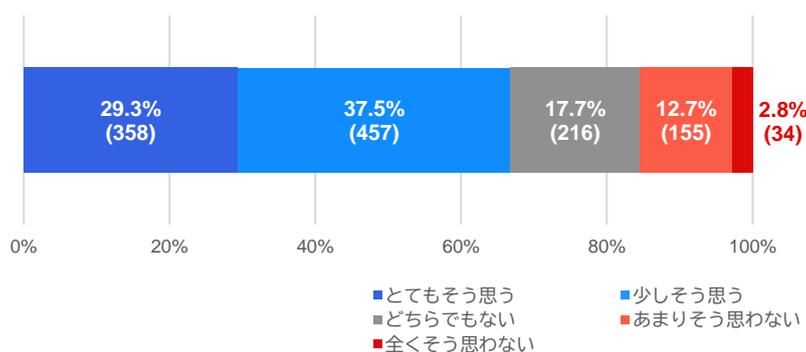


【答申】 1. 見附市学校整備の基本方針では

(1)「共創郷育をより着実に推進できるように、コンパクトな見附市の良さを活かした学校配置等を検討し統合整備を行う。その際に、児童生徒の多様性に対応できる学びの場の確保と教育の質を保障するため、小規模で特色のある教育を受けることのできる環境の整備も大事にするように努める。」としています。このことについてお考えをお聞きます。

Q7. 見附市における出生数は、平成 27(2015)年の 306 人から令和 6(2024)年は 190 人となりました。より良い教育環境を目指すという観点から学校の統廃合が選択肢のひとつとして適切だと考えますか？

とてもそう思う	358	29.3%
少しそう思う	457	37.5%
どちらでもない	216	17.7%
あまりそう思わない	155	12.7%
全くそう思わない	34	2.8%
総計	1220	100%
(無回答)	(2)	

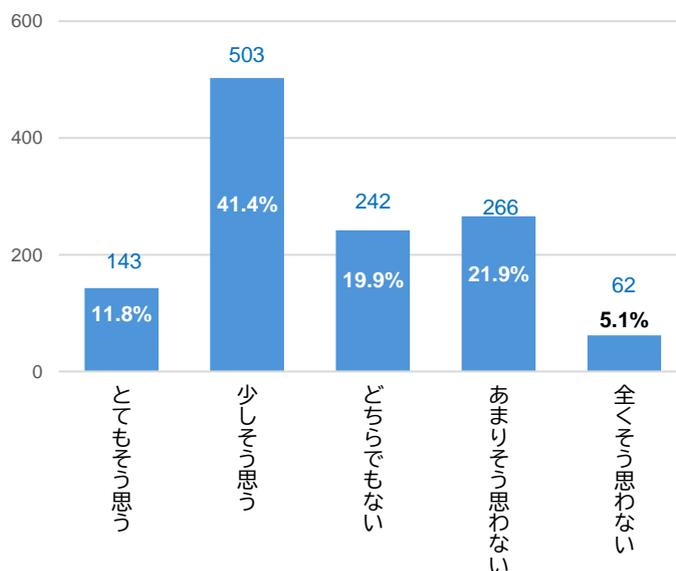


小学校、中学校のそれぞれで小規模校における特色ある取組を行うことによって、「児童生徒が少なくなることの課題」に対応することができると考えますか。

【小学校の小規模校について】

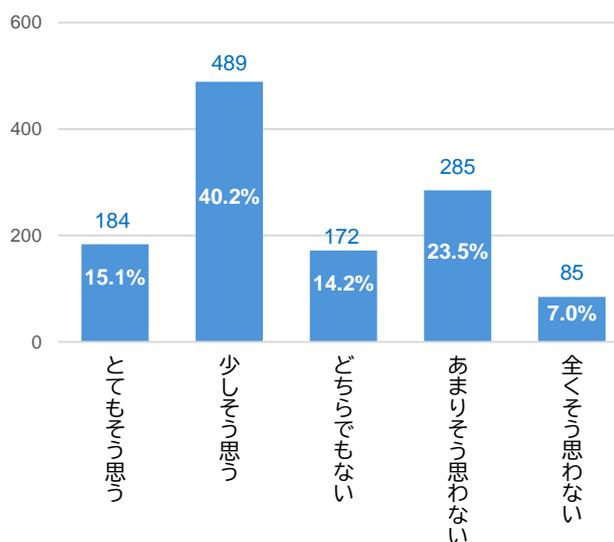
Q8 複数校による合同授業を行うことである程度対応することはできる。

とてもそう思う	143	11.8%
少しそう思う	503	41.4%
どちらでもない	242	19.9%
あまりそう思わない	266	21.9%
全くそう思わない	62	5.1%
総計	1216	100%
(無回答)	(6)	



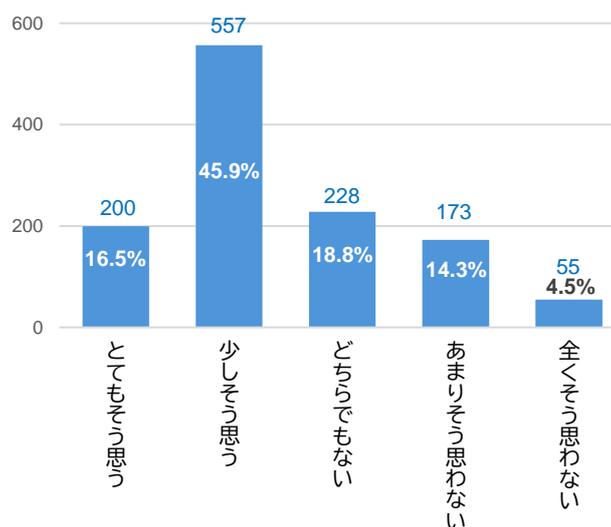
Q9. オンライン授業など IT 機器を活用することである程度対応することはできる。

とてもそう思う	184	15.1%
少しそう思う	489	40.2%
どちらでもない	172	14.2%
あまりそう思わない	285	23.5%
全くそう思わない	85	7.0%
総計 (無回答)	1215 (7)	100%



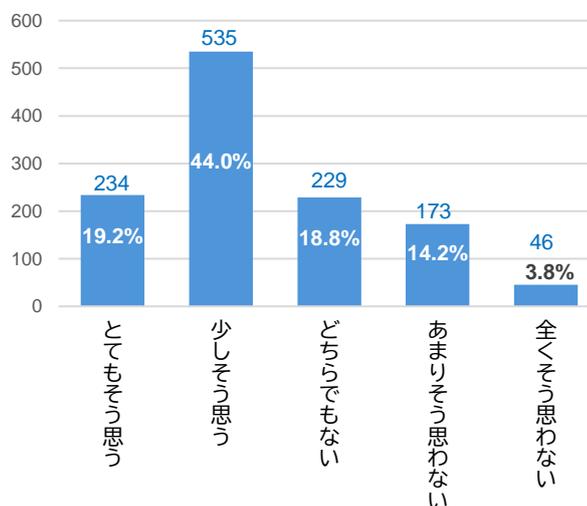
Q10. 外部の専門講師による指導を受けることによってある程度対応することはできる。

とてもそう思う	200	16.5%
少しそう思う	557	45.9%
どちらでもない	228	18.8%
あまりそう思わない	173	14.3%
全くそう思わない	55	4.5%
総計 (無回答)	1213 (9)	100%



Q11. 学区外からの児童生徒を受け入れることによってある程度対応することはできる。

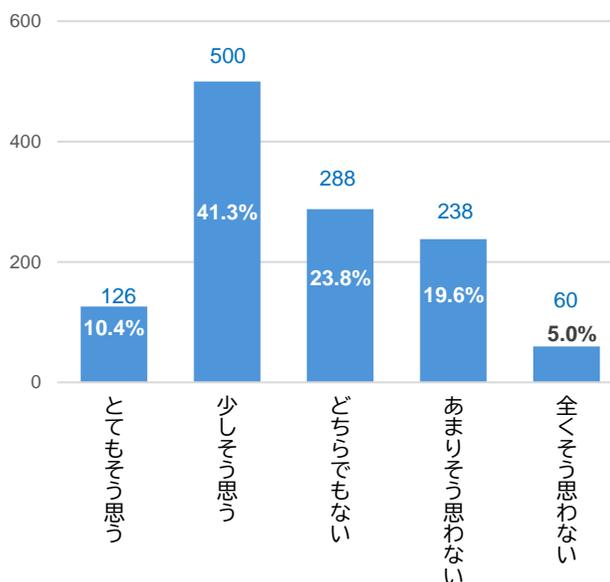
とてもそう思う	234	19.2%
少しそう思う	535	44.0%
どちらでもない	229	18.8%
あまりそう思わない	173	14.2%
全くそう思わない	46	3.8%
総計 (無回答)	1217 (5)	100%



【中学校の小規模校について】

Q12. 中学校についても、小学校のような特色のある取組を行うことによって、「児童生徒数が少なくなることの課題」に対応することができるようになると思いますか？

とてもそう思う	126	10.4%
少しそう思う	500	41.3%
どちらでもない	288	23.8%
あまりそう思わない	238	19.6%
全くそう思わない	60	5.0%
総計 (無回答)	1212 (10)	100%



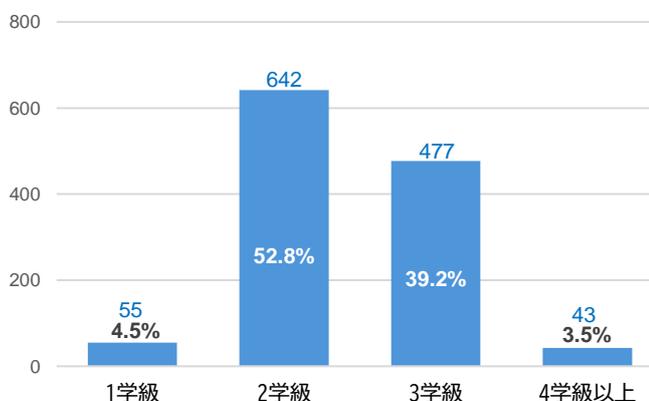
【答申】 1. 見附市学校整備の基本方針では

(2)「小学校は、児童が社会性、協調性等を育むことができるように、多様な見方・考え方を活かして共に学びあう一定規模の学習集団を確保できるよう統合整備を行う。」としています。このことについてお考えをお聞きます。

「児童生徒が少なくなることの課題」があげられています。小学校の学校規模についてあなたのお考えをお聞かせください。

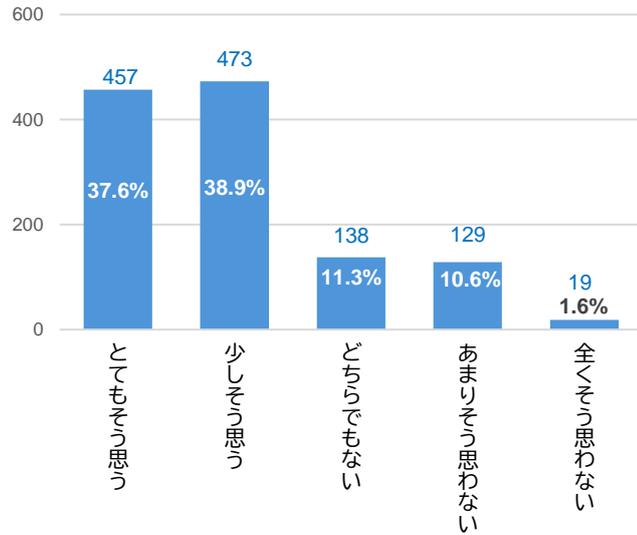
Q13. 小学校は共に学びあう一定規模の学習集団を確保できるような教育環境が望ましいとしていますが、小学校で1学年当たりの学級（クラス）数は、どの程度が良いと考えますか？

1学級	55	4.5%
2学級	642	52.8%
3学級	477	39.2%
4学級以上	43	3.5%
総計 (無回答)	1217 (5)	100%



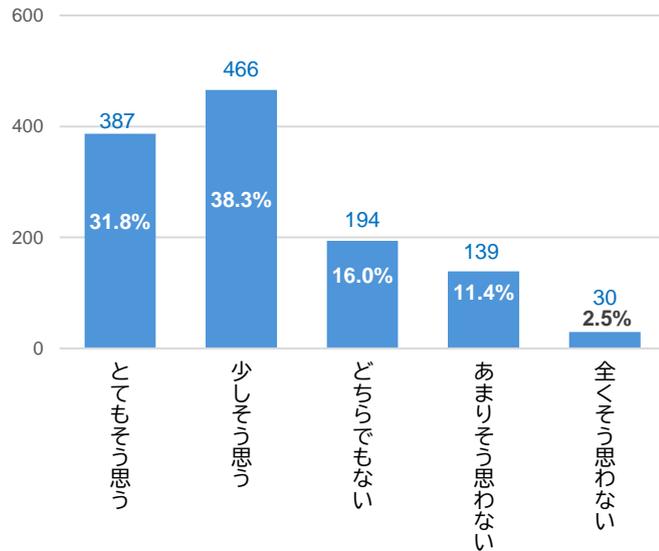
Q14. 一定規模の人数がないと人間関係が固定化し、修復が難しい。

とてもそう思う	457	37.6%
少しそう思う	473	38.9%
どちらでもない	138	11.3%
あまりそう思わない	129	10.6%
全くそう思わない	19	1.6%
総計 (無回答)	1216 (6)	100%



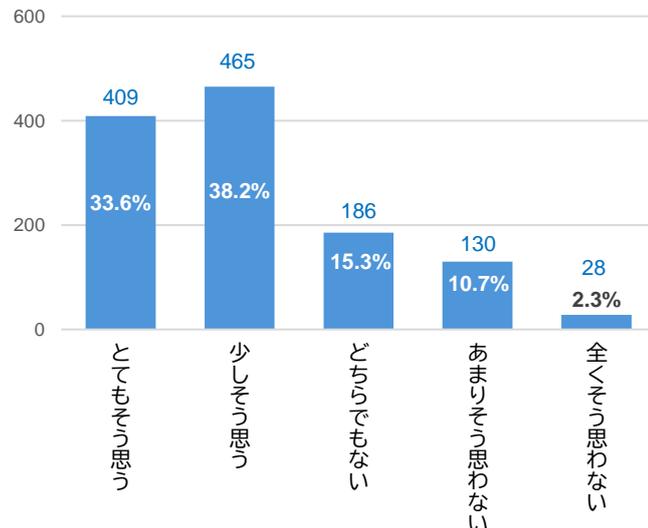
Q15. 運動会や合唱コンクールなど学校行事の実施に制約がある。

とてもそう思う	387	31.8%
少しそう思う	466	38.3%
どちらでもない	194	16.0%
あまりそう思わない	139	11.4%
全くそう思わない	30	2.5%
総計 (無回答)	1216 (6)	100%



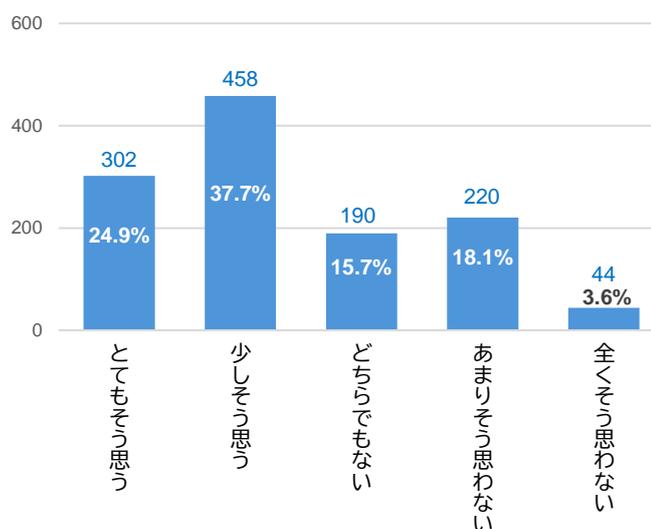
Q16. 集団の中で、多様な見方や考え方に触れる機会が少なくなりやすい。

とてもそう思う	409	33.6%
少しそう思う	465	38.2%
どちらでもない	186	15.3%
あまりそう思わない	130	10.7%
全くそう思わない	28	2.3%
総計 (無回答)	1218 (4)	100%



Q17. 一定規模の人数がいないと、多くの児童同士がかかわりあい、切磋琢磨するような環境が生まれにくくなり意欲や成長が引き出されにくい。

とてもそう思う	302	24.9%
少しそう思う	458	37.7%
どちらでもない	190	15.7%
あまりそう思わない	220	18.1%
全くそう思わない	44	3.6%
総計 (無回答)	1214 (8)	100%



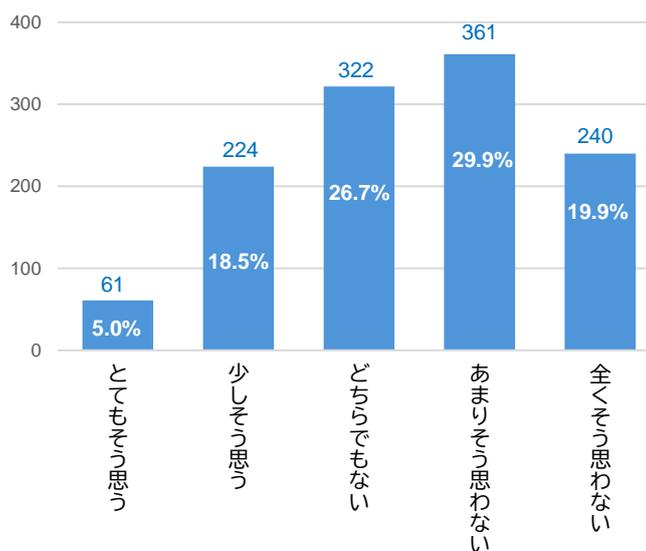
Q18. 「児童生徒が少なくなることの課題」がある一方で、一人ひとりの個別の活動機会を設定しやすい等の良さもあげられています。あなたのお子さんを「複式学級※」のある小規模な小学校に通わせたいと思いますか？

※複式学級とは児童が少ない為、2つの学年をひとつ学級（クラス）として編成される学級のこと。

【新潟県学級編成基準】

引き続き2の学年の児童数の合計が16人以下の場合は1学級編成とする。但し、第1学年の児童を含む学級にあっては、8人以下を1学級編成とする。

とてもそう思う	61	5.0%
少しそう思う	224	18.5%
どちらでもない	322	26.7%
あまりそう思わない	361	29.9%
全くそう思わない	240	19.9%
総計 (無回答)	1208 (14)	100%



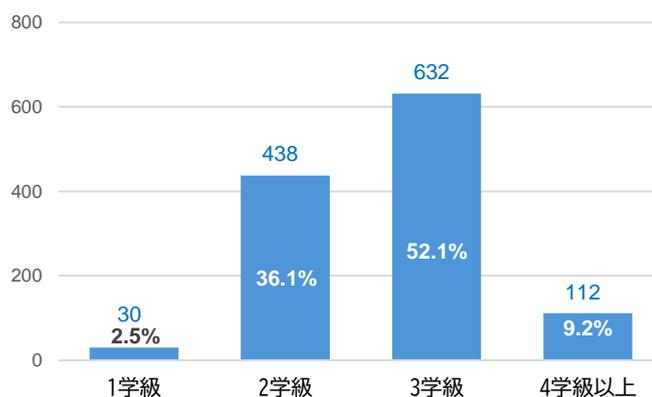
【答申】 1. 見附市学校整備の基本方針では

(3)「中学校は、教育効果の向上と教育の機会の確保を図るため、可能な限り専門教科教員を配置することができるよう統合整備を行う。」としています。このことについてお考えをお聞きます。

「児童生徒が少なくなることの課題」があげられています。中学校の学校規模についてあなたのお考えをお聞かせください。

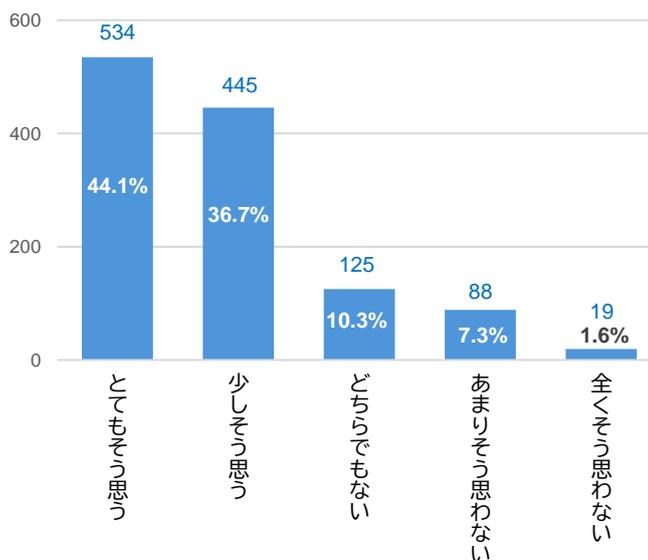
Q19. 中学校は可能な限り専門教科教員を配置できるような教育環境が望ましいとしていますが、中学校で1学年当たりの学級（クラス）数は、どの程度が良いと考えますか？

1学級	30	2.5%
2学級	438	36.1%
3学級	632	52.1%
4学級以上	112	9.2%
総計	1212	100%
(無回答)	(10)	



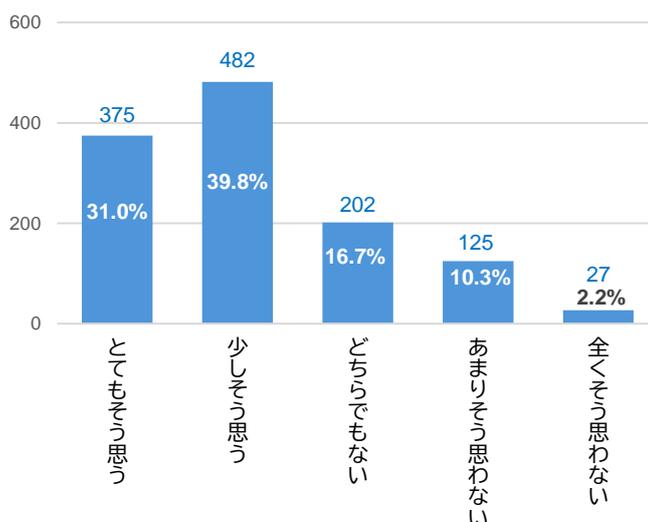
Q20. クラス替えができないと人間関係が固定化し、修復が難しい。

とてもそう思う	534	44.1%
少しそう思う	445	36.7%
どちらでもない	125	10.3%
あまりそう思わない	88	7.3%
全くそう思わない	19	1.6%
総計	1211	100%
(無回答)	(11)	



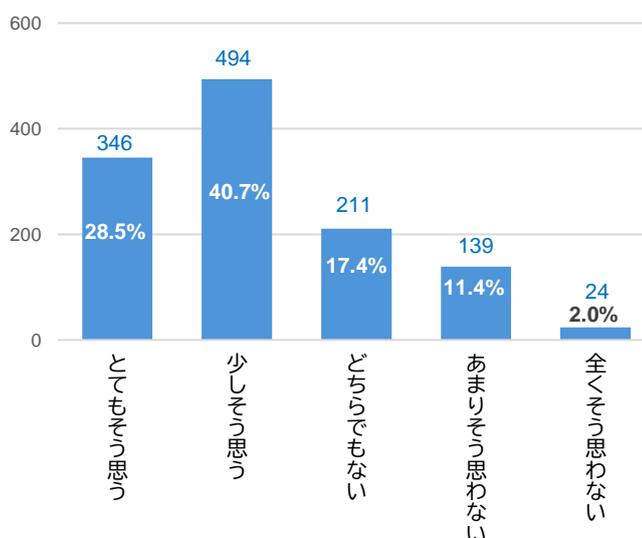
Q21. 運動会や合唱コンクールなど学校行事の実施に制約がある。

とてもそう思う	375	31.0%
少しそう思う	482	39.8%
どちらでもない	202	16.7%
あまりそう思わない	125	10.3%
全くそう思わない	27	2.2%
総計	1211	100%
(無回答)	(11)	



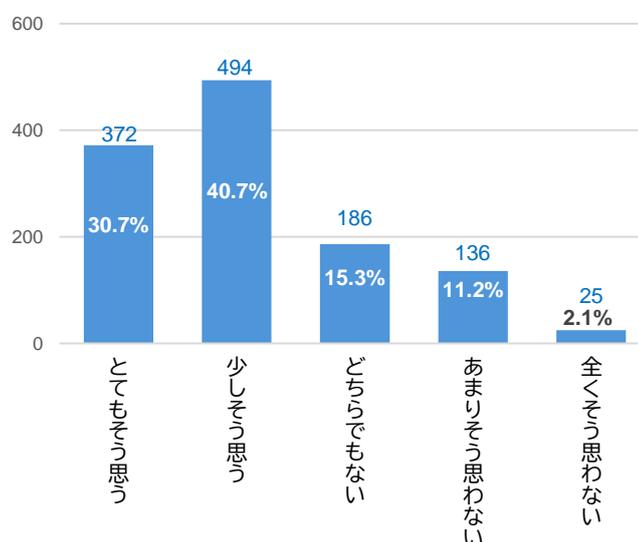
Q22. 学級（クラス）数が減ってしまうことは、配置される先生の人数が減ってしまい、専門外教科の先生が教えることがでてくるため、教育の質の低下につながるのでも好きくない。

とてもそう思う	346	28.5%
少しそう思う	494	40.7%
どちらでもない	211	17.4%
あまりそう思わない	139	11.4%
全くそう思わない	24	2.0%
総計	1214	100%
(無回答)	(8)	



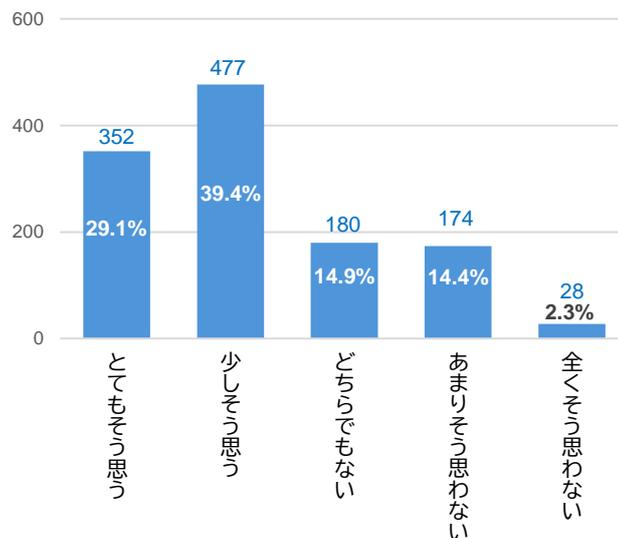
Q23. 集団の中で、多様な見方や考え方に触れる機会が少なくなりやすい。

とてもそう思う	372	30.7%
少しそう思う	494	40.7%
どちらでもない	186	15.3%
あまりそう思わない	136	11.2%
全くそう思わない	25	2.1%
総計	1213	100%
(無回答)	(9)	



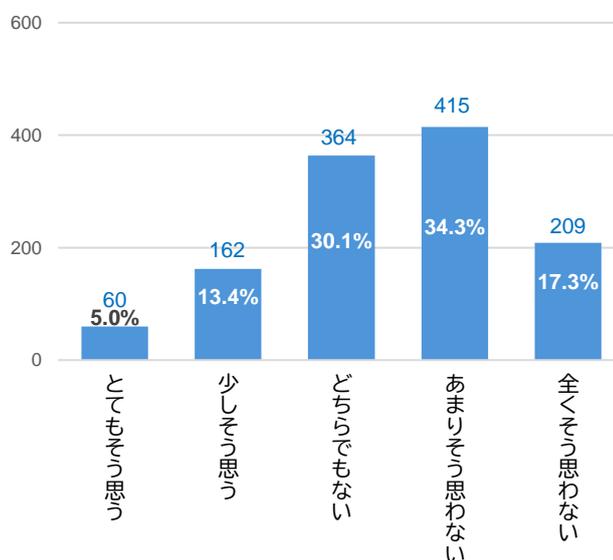
Q24. クラス替えができないと、多くの生徒同士がかかわりあい、切磋琢磨するような環境が生まれにくくなり意欲や成長が引き出されにくい。

とてもそう思う	352	29.1%
少しそう思う	477	39.4%
どちらでもない	180	14.9%
あまりそう思わない	174	14.4%
全くそう思わない	28	2.3%
総計 (無回答)	1211 (11)	100%



Q25. 「児童生徒が少なくなることの課題」がある一方で、一人ひとりの個別の活動機会を設定しやすい等の良さもあげられています。あなたのお子さんを1学年で1学級（クラス）、全校で3学級（クラス）となるような小規模な中学校に通わせたいと思いますか？

とてもそう思う	60	5.0%
少しそう思う	162	13.4%
どちらでもない	364	30.1%
あまりそう思わない	415	34.3%
全くそう思わない	209	17.3%
総計 (無回答)	1210 (12)	100%

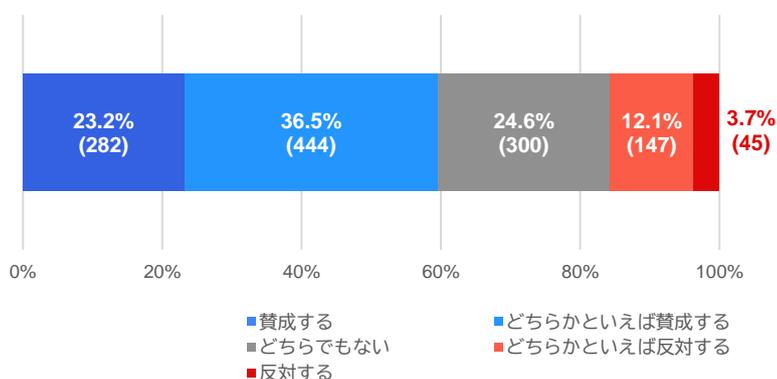


【答申】 2. 目指すべき教育環境の実現に向けた方策として

(1)「持続可能な教育環境を実現するための規模に集約することとして、早期に、柔軟な学区の見直し、統廃合を行う」としています。このことについてお考えをお聞きます。

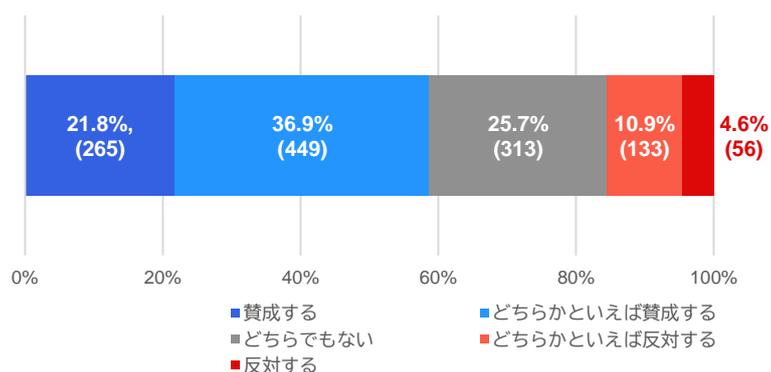
Q26. 目指すべき教育環境をつくるために、あなたの地域にある小学校で統廃合があるとしたら賛成しますか？

賛成する	282	23.2%
どちらかといえば賛成する	444	36.5%
どちらでもない	300	24.6%
どちらかといえば反対する	147	12.1%
反対する	45	3.7%
総計 (無回答)	1218 (4)	100%



Q27. 目指すべき教育環境をつくるために、あなたの地域にある中学校で統廃合があるとしたら賛成しますか？

賛成する	265	21.8%
どちらかといえば賛成する	449	36.9%
どちらでもない	313	25.7%
どちらかといえば反対する	133	10.9%
反対する	56	4.6%
総計 (無回答)	1216 (6)	100%

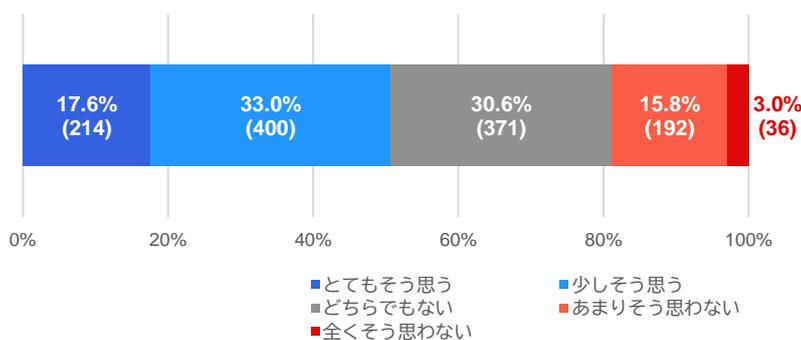


【答申】 2. 目指すべき教育環境の実現に向けた方策として

(2)「共創郷育による小学校と中学校が連携した一貫教育をより着実に推進することとして、小中学校の学区について検討し見直しを行う」としています。このことについてお考えをお聞きます。

Q28. 小学校と中学校が連携した一貫教育を推進するため、別々の中学校に進学するような小学校区について見直すことが適切だと思いますか？

とてもそう思う	214	17.6%
少しそう思う	400	33.0%
どちらでもない	371	30.6%
あまりそう思わない	192	15.8%
全くそう思わない	36	3.0%
総計	1213	100%
(無回答)	(9)	



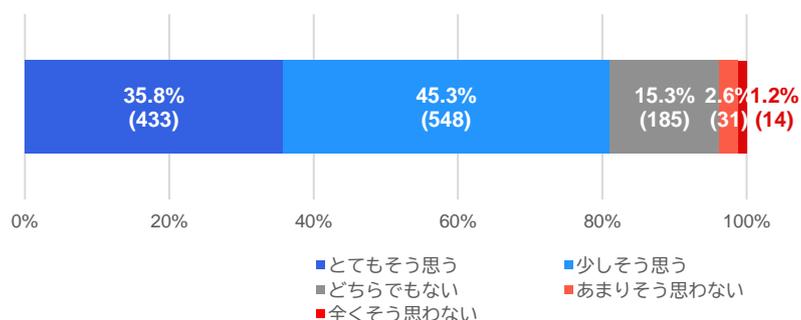
【答申】 2. 目指すべき教育環境の実現に向けた方策として

(3)「多様な学びの場を選べる環境を整備することとし、オープンスクール制度※に加えて、複式学級のある小規模校から中大規模校への進学を可能とする」としています。このことについてお考えをお聞きます。

※オープンスクール制度とは、小規模、少人数で複式学級がある中で、その特性をいかした教育を推進している見附第二小学校、上北谷小学校及び田井小学校の3校を市教育委員会が国の小規模特認校制度を活用して「オープンスクール」として指定し、市内のどの学区からも就学を希望する児童の通学を認めている制度のことです。

Q29. 複式学級のある小規模校から中大規模校への通学を可能とするなど多様な学びの場を選択できることは適切だと思いますか？

とてもそう思う	433	35.8%
少しそう思う	548	45.3%
どちらでもない	185	15.3%
あまりそう思わない	31	2.6%
全くそう思わない	14	1.2%
総計	1211	100%
(無回答)	(11)	



Q30. 今後の小中学校に求めること、小中学校の統廃合について等、あなたのご意見を記載してください。全体で394件の意見が寄せられました。

(28 ページ以降に Q 7 との回答傾向に合わせて整理して掲載します。)

6. 統計解析による傾向分析

①全体的な回答傾向

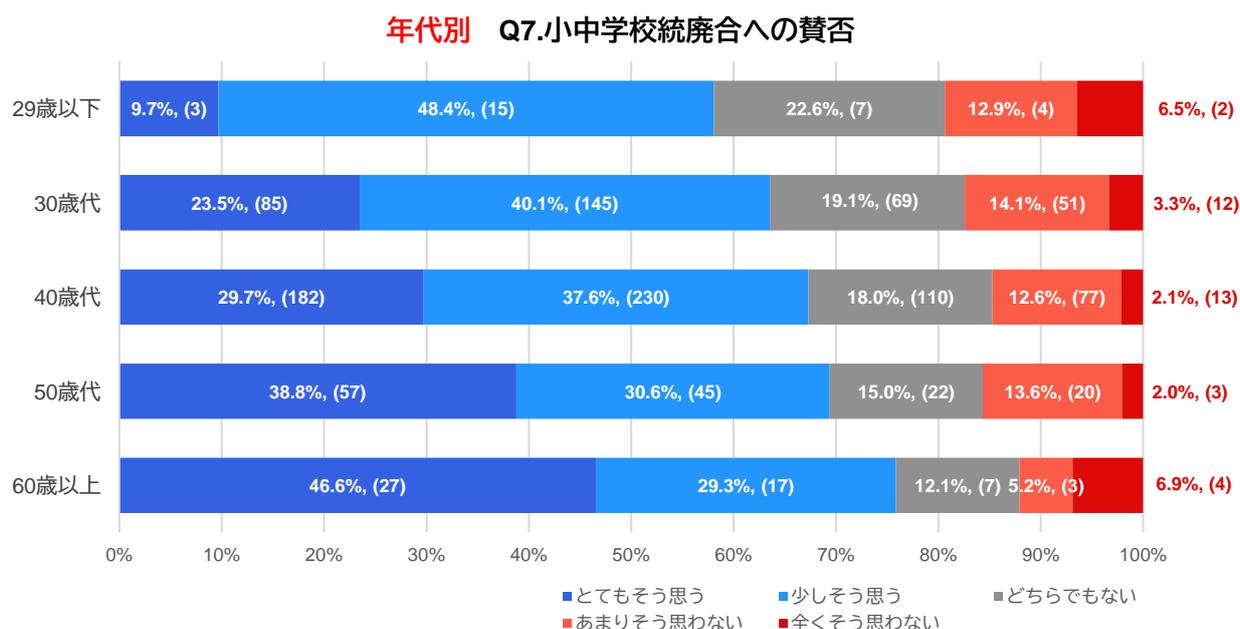
Q7で学校全体の統廃合の肯定的、否定的な賛否傾向とQ26で小学校、Q27で中学校の学校個別の賛否傾向を比較したところ、学校全体より肯定的な回答の割合は小学校7.2ポイント、中学校で8.1ポイントの減少となった一方で否定的な回答については小学校、中学校ともに大きな増減はなかった。

また「どちらでもない」と回答した割合は、学校全体から小学校6.9ポイント、中学校8ポイントの増加となっていることから小学校、中学校の個々の統廃合への判断を決めかねてしまうような傾向が一部で見られた。なお、<Q7>年代別・男女別・世帯構成別の集計と、Q26とQ27を同様に年代別・男女別、世帯構成別の集計と比較したところ、全ての設問において著しい偏りは認められなかった。

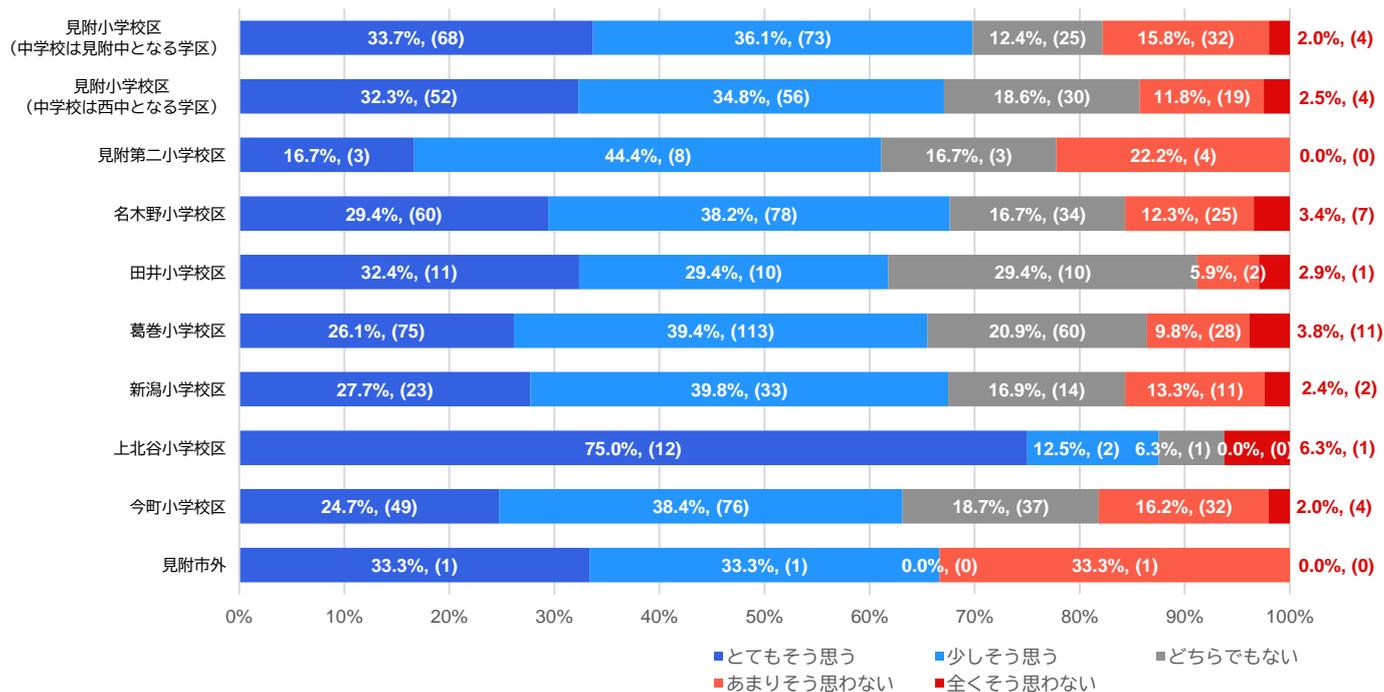
【統廃合の賛否傾向について肯定的、否定的とした回答の集計】

○肯定的な回答とは「とてもそう思う」＋「少しそう思う」の合計

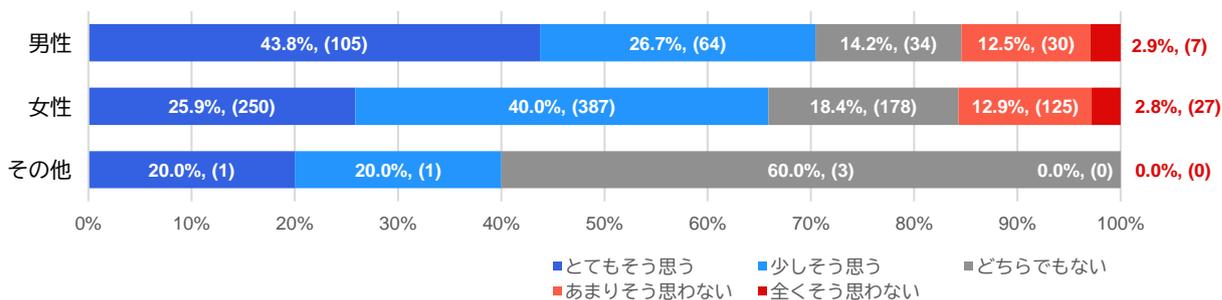
●否定的な回答とは「あまりそう思わない」＋「全くそう思わない」の合計



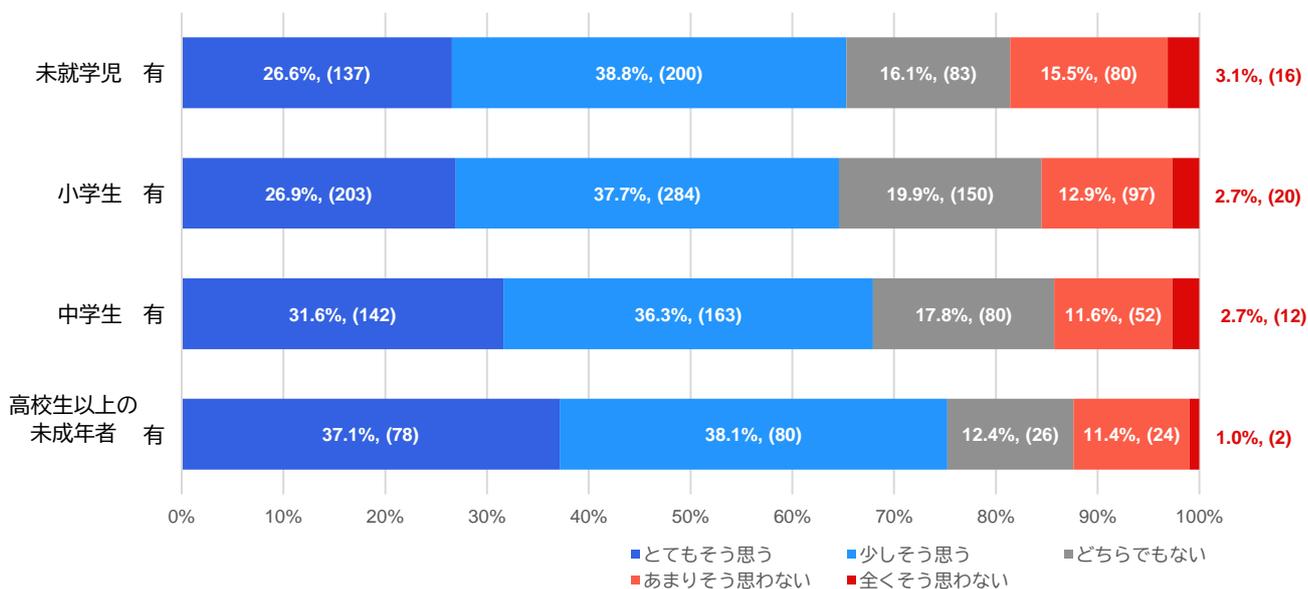
学区別 Q7.小中学校学校統廃合への賛否



男女別 Q7.小中学校統廃合への賛否

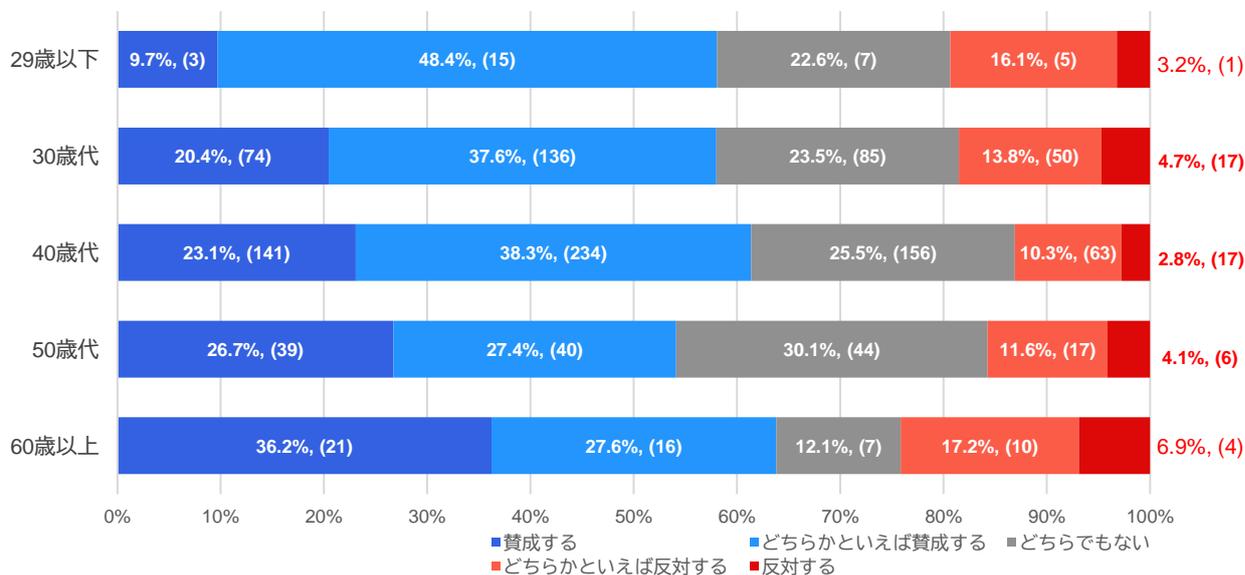


世帯構成別 Q7.小中学校統廃合への賛否 (未成年者を含む世帯)

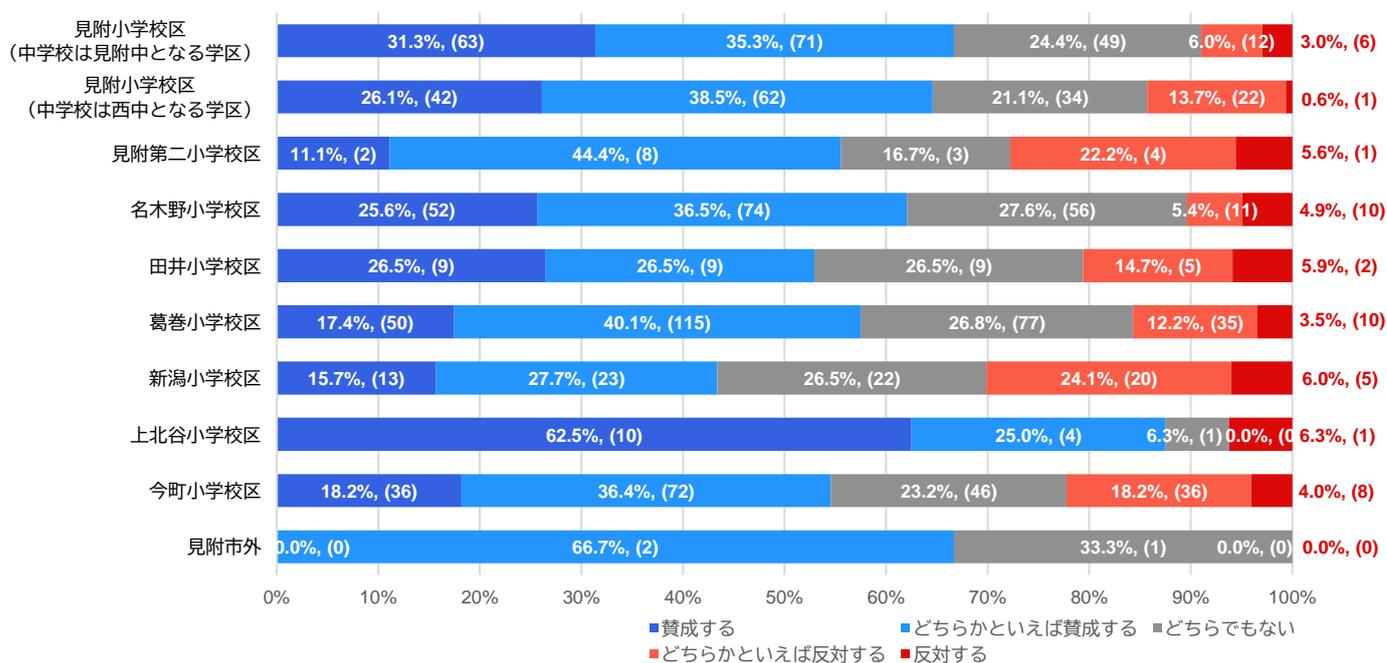


<Q26>年代別・学区別・男女別・世帯構成別に集計した結果、全ての設問において著しい偏りは認められなかった。

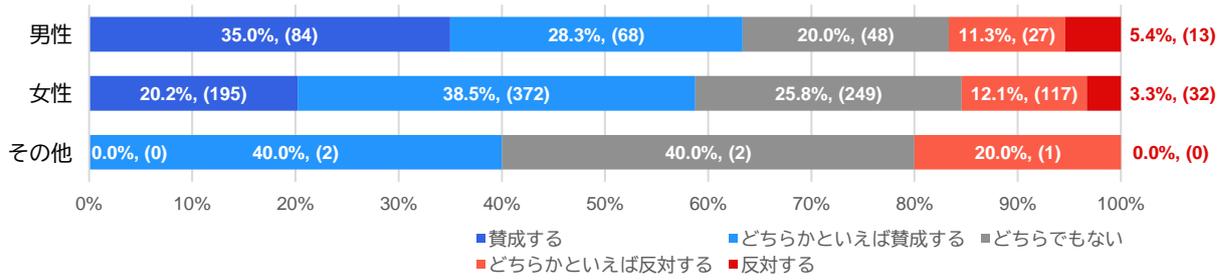
年代別 Q26.小学校統廃合への賛否



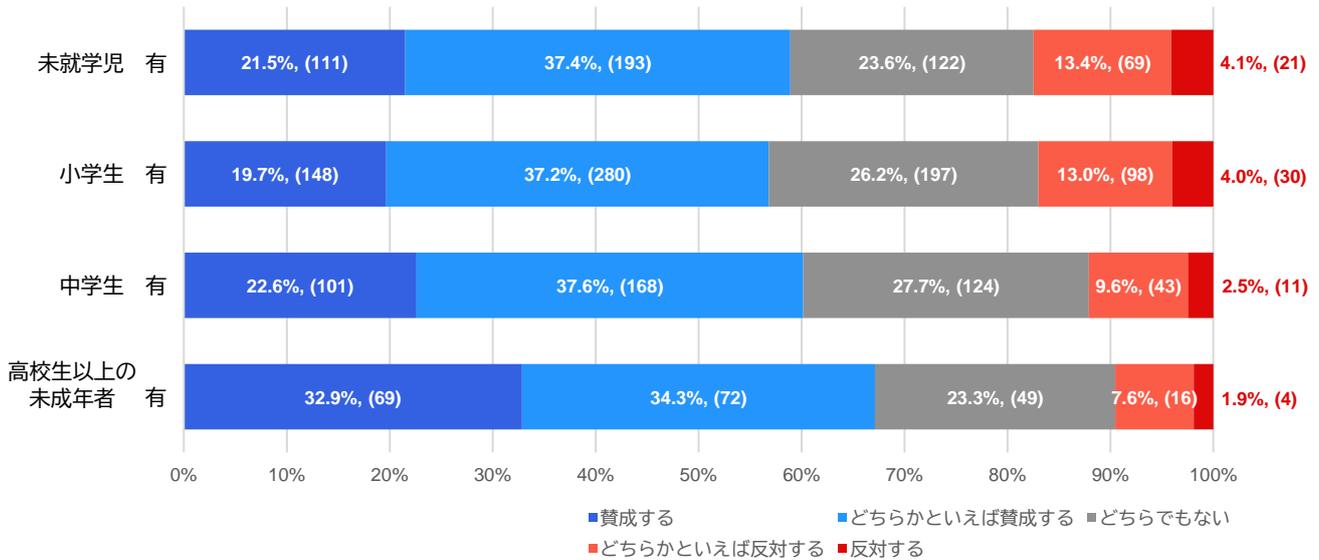
学区別 Q26.小学校統廃合への賛否



男女別 Q26.小学校統廃合への賛否

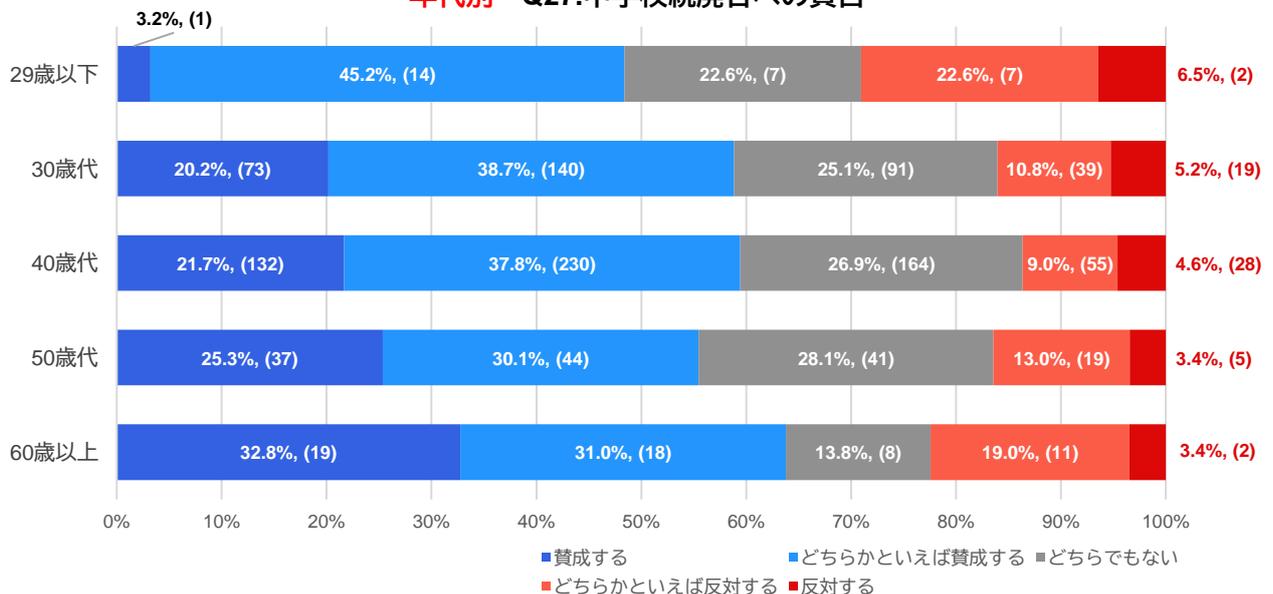


世帯構成別 Q26.小学校統廃合への賛否（未成年者を含む世帯）

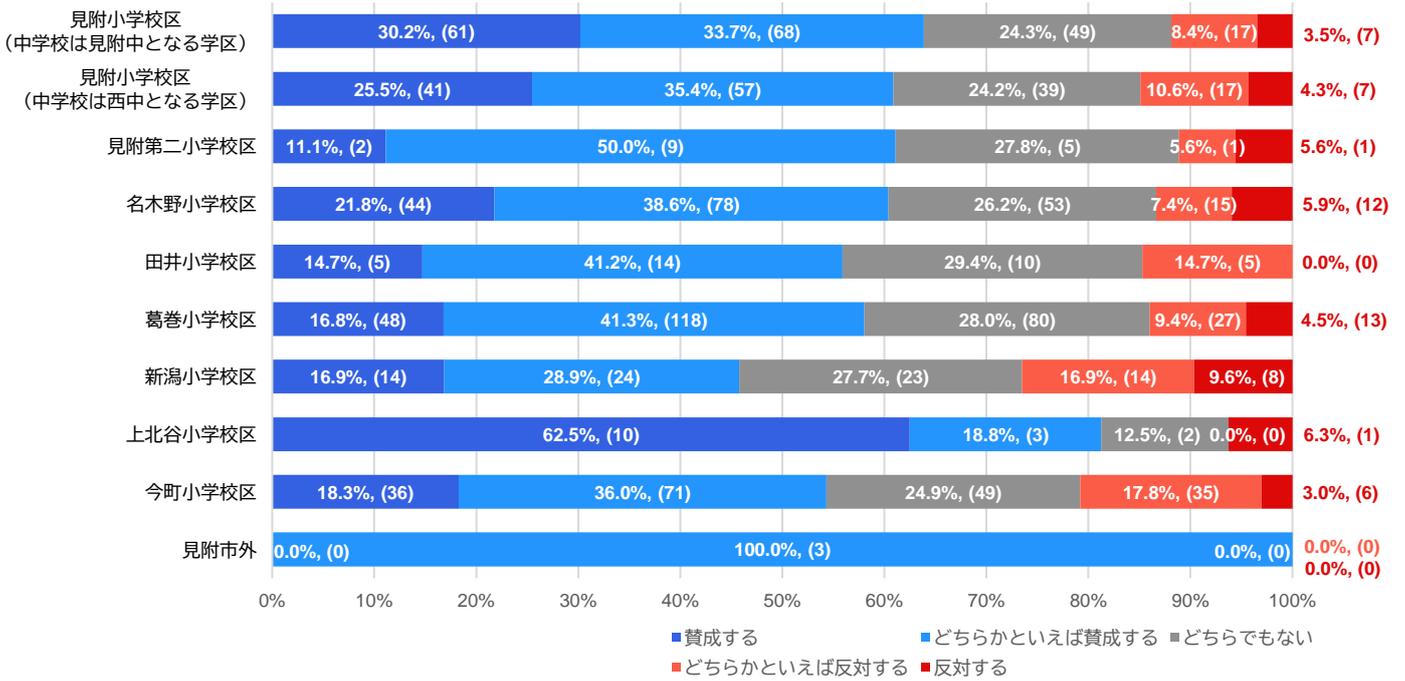


<Q27>年代別・学区別・男女別・世帯構成別に集計した結果、全ての設問において著しい偏りは認められなかった。

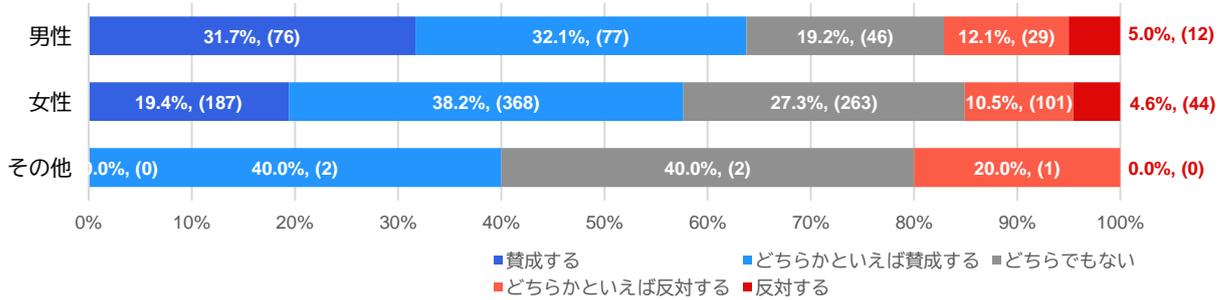
年代別 Q27.中学校統廃合への賛否



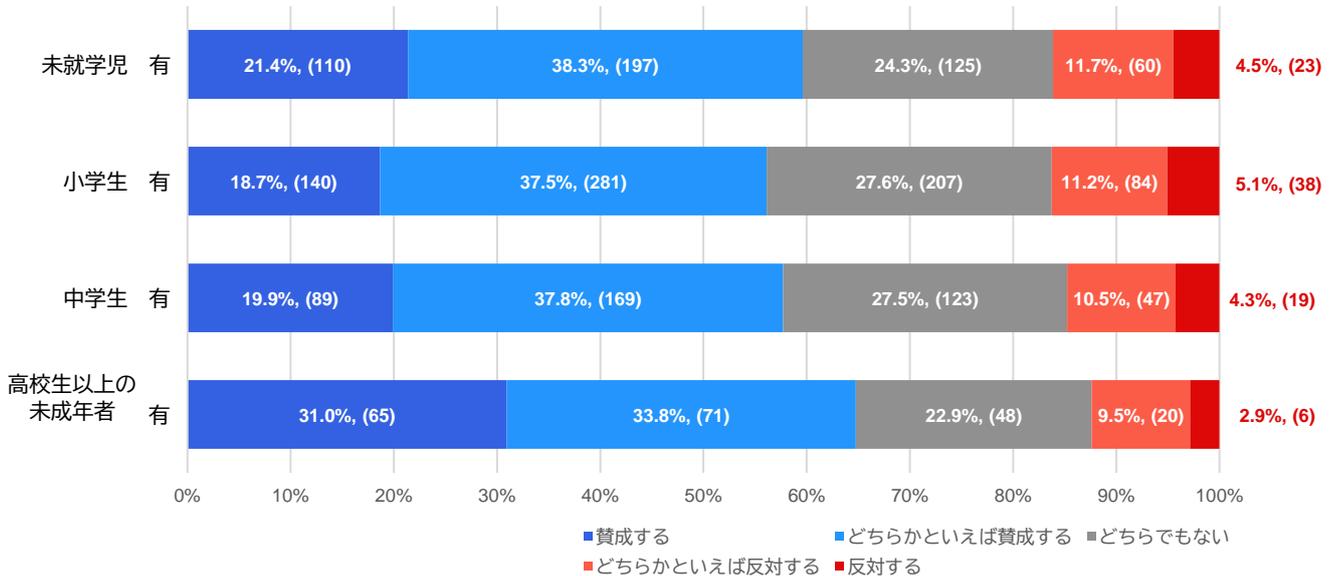
学区別 Q27.中学校統廃合への賛否



男女別 Q27.中学校統廃合への賛否



世帯構成別 Q27.中学校統廃合への賛否 (未成年者を含む世帯)



② 「こどもたちの笑顔かがやく未来のためにー「見附市立小中学校の適正規模・適正配置等の目指すべき教育環境について 答申【概要】」の既読、未読と学校統廃合という手段への適性度認識との関係

- ・ 答申の本文または概要のどちらか、または両方を読んだことがある群と読んだことがない群に分け、「統廃合は選択肢のひとつとして適切か？」という問いに対する回答傾向を調査した。
- ・ 本文または概要のどちらか、または両方を読んだことがある群の肯定的な回答に対するオッズ比が **2.020** となり、答申の既読は肯定的な回答に影響を与えることが示された。
- ・ 学校統廃合に対して理解や賛同を得るためには、統廃合の目的や意義を広く周知することが重要であるといえる。
 - ・ 独立性の検定による有意確立及びオッズ比（使用ソフトウェア：Excel 統計）
 - ・ 独立性の検定による有意確立及びオッズ比（使用ソフトウェア：Excel 統計）
 - ・ 「Q7. より良い教育環境を目指すという観点から学校の統廃合が選択肢のひとつとして適切だと考えますか？」に対する回答
 - ・ 適切である：「とてもそう思う」＋「少しそう思う」 / 適切ではない：「どちらでもない」＋「あまりそう思わない」＋「全くそう思わない」に分類
 - ・ 「どちらでもない」と回答した群は、学校統廃合に関して今後、理解を深めてもらう必要や周知の方策が必要となってくる層として仮定して、統廃合に否定的な群に参入して比較検討した。

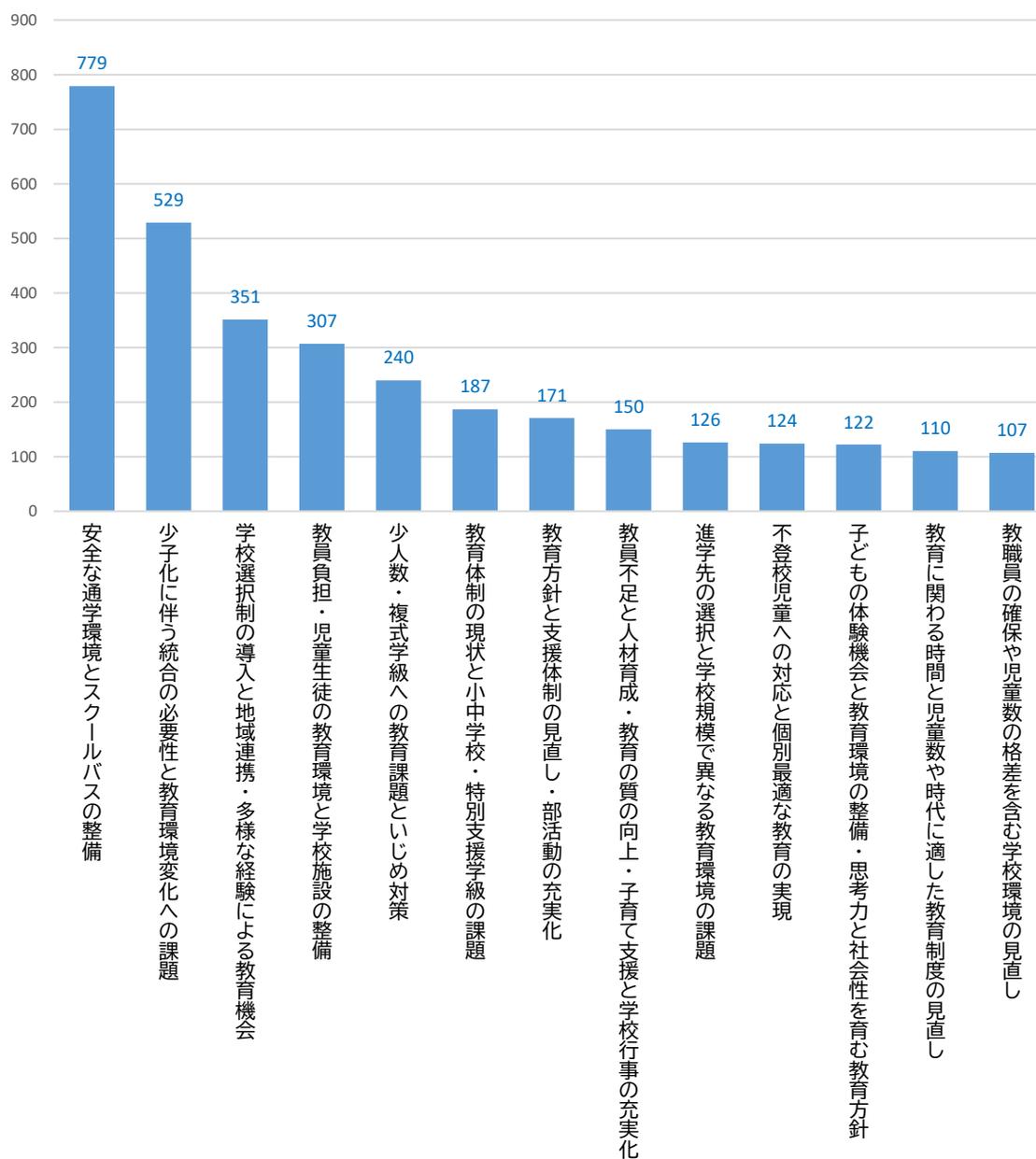
③ Q30 自由記述に対する解析

■ 記述(394件)の中で、多かった課題・項目(上位5つ)

- ①安全な通学環境とスクールバスの整備
- ②少子化に伴う統合の必要性和教育環境変化への課題
- ③学校選択制の導入と地域連携・多様な経験による教育機会
- ④教員負担・児童生徒の教育環境と学校施設の整備
- ⑤少人数・複式学級への教育課題といじめ対策

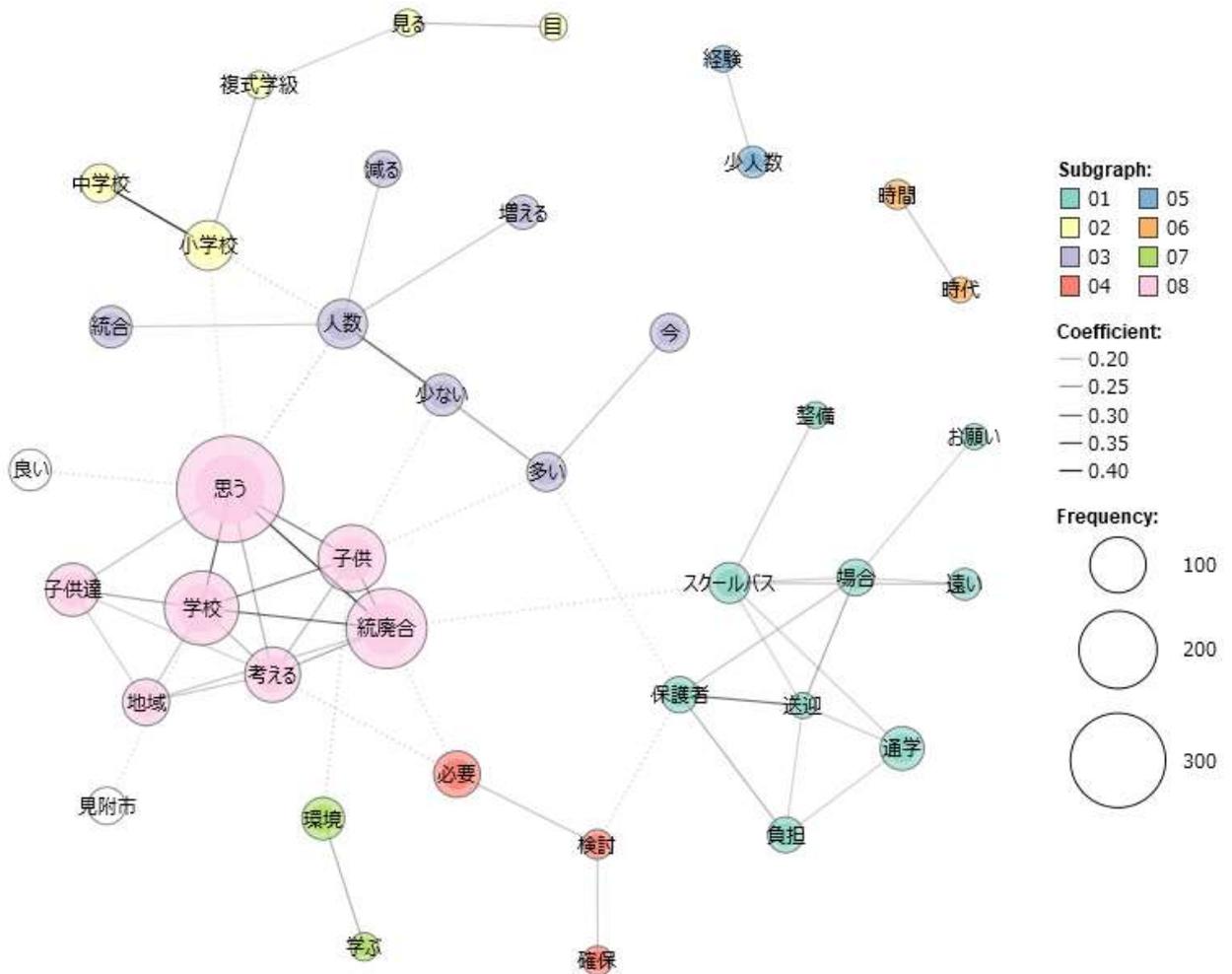
▼クラスター解析による議題の分類

議題のカテゴリ出現頻度



自由記述に対する解析

【概要】 共起ネットワーク図による分析



解析ツール：KH Corder（Jaccard 係数, 最小出現数 19）

「共起ネットワーク」とは、出現する単語の関係性をネットワークとして表現します。単語の関連性を可視化し、文章全体の傾向を把握できます。円の大きさは単語の出現数、円同士を繋ぐ線と太さは語の関連性の強さを表しています

<語の説明と表の見方>

Subgraph：関連性の強い語ごとに分類され色分けされたもの

Coefficient：語の繋がり強さを表す数値

数値が大きいほど線が太くなり、繋がりが強いことを表す

Frequency：単語の出現回数

出現回数が多いほど円が大きく現れる

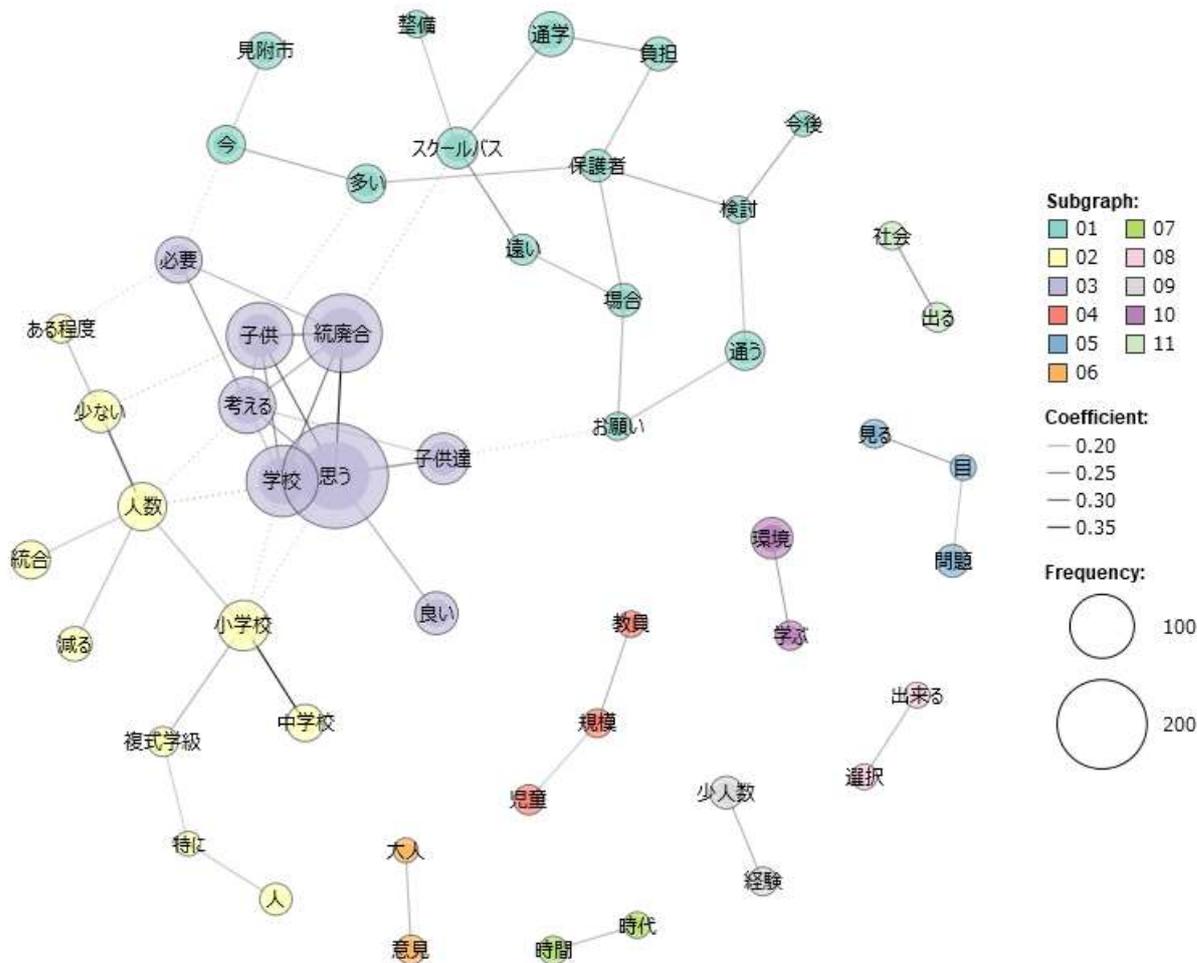
【解釈】 共起ネットワーク図での分析による主な論点

- ・ 統廃合について地域とのつながりや子供達の教育環境に関する考え
- ・ 児童数の現状と統合による人数変化
- ・ 通学距離が遠い場合の保護者の送迎負担やスクールバスの整備
- ・ 少人数教育のメリットとデメリット

▼Q7.「見附市における出生数は、平成 27(2015)年の 306 人から令和 6(2024)年は 190 人となりました。より良い教育環境を目指すという観点から学校の統廃合が選択肢のひとつとして適切だと考えますか?」という問いに対する回答別の共起ネットワーク図による分析

「肯定的な回答」に対する共起ネットワーク

「とてもそう思う」「少しそう思う」と回答した市民の自由記載データ



解析ツール：KH Corder (Jaccard 係数, 最小出現数 13)

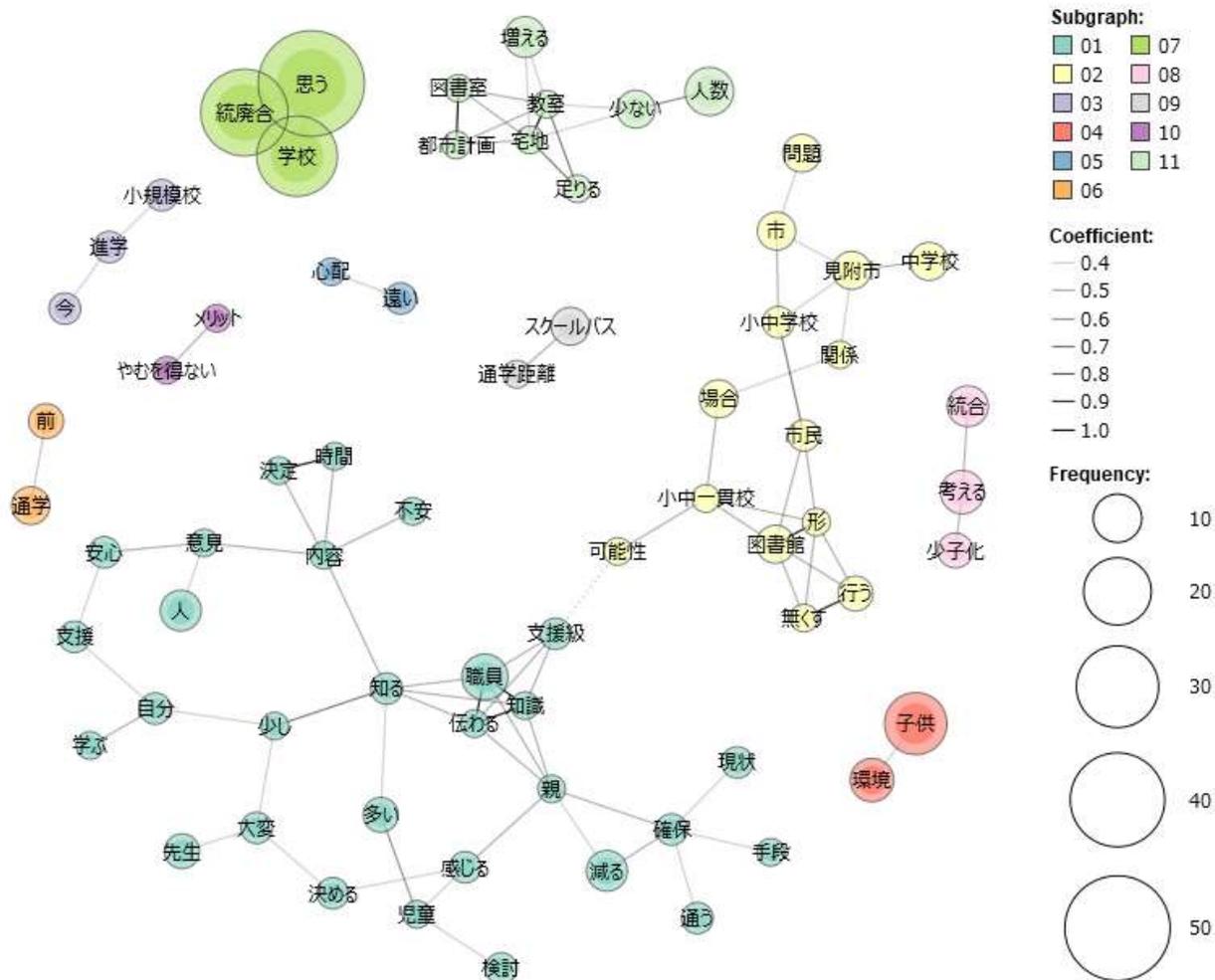
「共起ネットワーク」とは、出現する単語の関係性をネットワークとして表現します。単語の関連性を可視化し、文章全体の傾向を把握できます。円の大きさは単語の出現数、円同士を繋ぐ線と太さは語の関連性の強さを表しています

<語の説明と表の見方>

- Subgraph : 関連性の強い語ごとに分類され色分けされたもの
- Coefficient : 語の繋がり強さを表す数値
数値が大きいほど線が太くなり、繋がりが強いことを表す
- Frequency : 単語の出現回数
出現回数が多いほど円が大きくなる

「中立的な回答」に対する共起ネットワーク

「どちらでもない」と回答した市民の自由記載データ



解析ツール：KH Corder (Jaccard 係数, 最小出現数 4)

「共起ネットワーク」とは、出現する単語の関係性をネットワークとして表現します。単語の関連性を可視化し、文章全体の傾向を把握できます。円の大きさは単語の出現数、円同士を繋ぐ線と太さは語の関連性の強さを表しています

<語の説明と表の見方>

Subgraph : 関連性の強い語ごとに分類され色分けされたもの

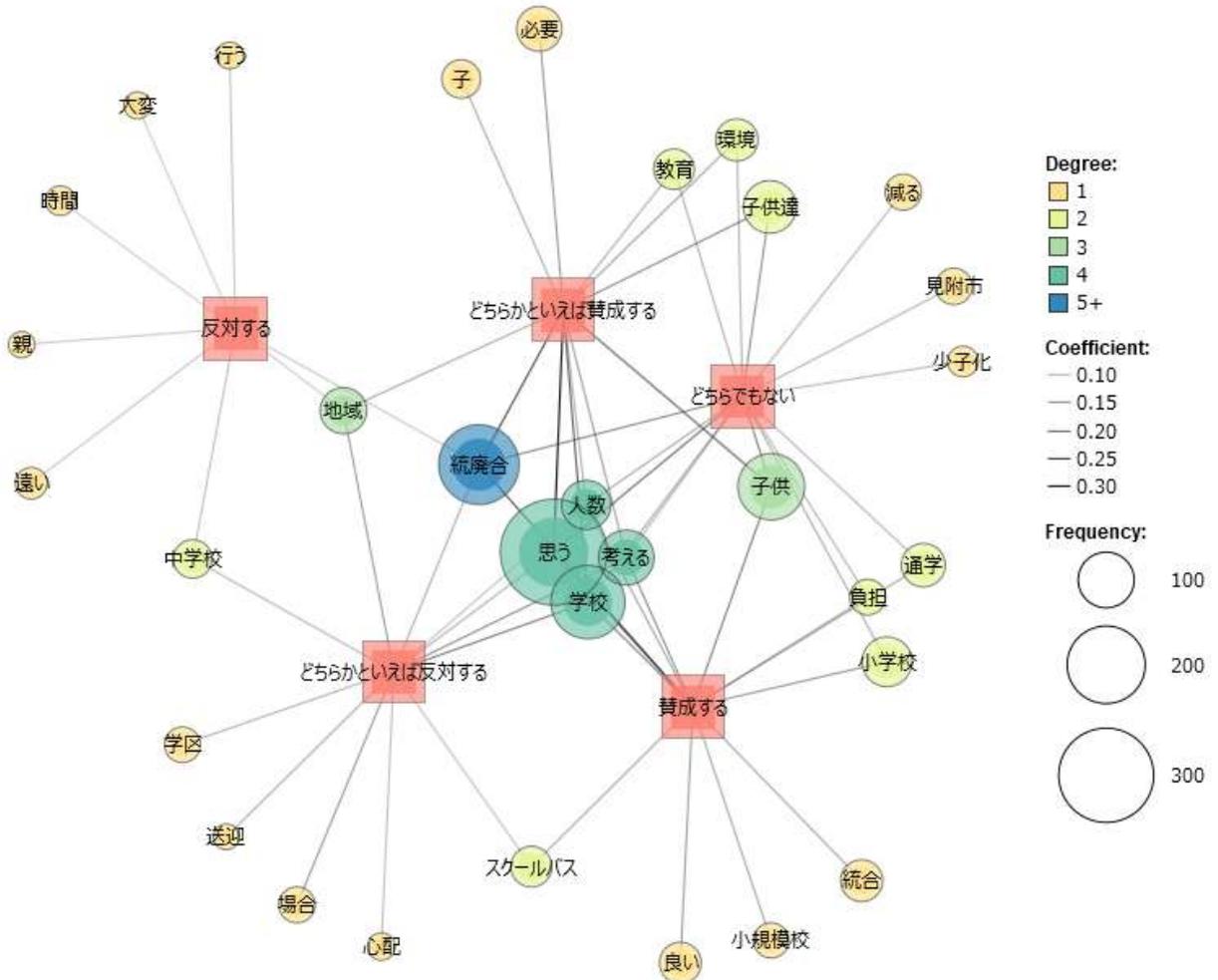
Coefficient : 語の繋がり強さを表す数値

数値が大きいほど線が太くなり、繋がりが強いことを表す

Frequency : 単語の出現回数

出現回数が多いほど円が大きく現れる

- ▼「Q27 目指すべき教育環境をつくるために、あなたの地域にある中学校で統廃合があるとしたら賛成しますか？」という問いに対する回答別の共起ネットワーク図による分析
- ・「統廃合」「人数」については、全体を通して共通して抽出された。
 - ・賛成反対意見に限らず「子供の教育環境」や「通学負担」、「地域の関わり」について議論されていた。



解析ツール：KH Corder (Jaccard 係数, 最小出現数 19)

<語の説明と表の見方>

- Degree : いくつの外部変数と繋がっているかを表す数値
数が小さい語ほど、特定の外部変数の値に特徴的である可能性がある
例) Degree が 1 である「少子化」「対応」「確保」は外部変数「どちらでもない」に特徴的である可能性がある
- Coefficient : 語の繋がりの強さを表す数値
数値が大きいほど線が太くなり、繋がりが強いことを表す
- Frequency : 単語の出現回数
出現回数が多いほど円が大きくなり表わされる

Q7において「学校の統廃合が選択肢のひとつとして適切だと考えますか」の設問で「とてもそう思う」と回答した方の意見(158件)

No.	Q30. 今後の小中学校に求めること、小中学校の統廃合について等、あなたのご意見を記載してください。
1	1学級のクラスの人数は少なく、やはり2学級以上のクラス数があることで、さまざまな影響を受け成長できると思う。クラス数も大切だがそれによって教師が減らされては学びの環境としては不十分だと思う。さまざまな子がいる中で、どの子も充実した学びが受けられるようそれぞれの学校のニーズに合わせた学びの場を考えてほしい。
2	あまりにも児童数が少ない学校は統廃合した方がいいと思う。
3	あまり小中学校へ登校すら距離が長くなると送り迎えをしなないといけなくなるので大変。複式学級は二つの学年が混在するので、両方の学年にとって良い影響になるのかな、と思いました。例えば、上の学年を見習うことができるし、上の学年の子達は下の学年の子の面倒を見たりする事で成長につながると思います。
4	ある程度的人数がいる中で学ぶこともあると思うので、統廃合も必要になってくるのかなと思います。子供達が、楽しく通える学校になってくれることを願っています。
5	ある程度の大きさの範囲で統廃合するのは、賛成ですが、通学手段など親御さんへの配慮が必要。バスでの登下校では、時間がかかり大変になるのではないかと思います。
6	いろいろな方と関わることができることはいいことだと思う。
7	オープンスクールの学校に通ってる子供達は先生が丁寧に指導されてるのか礼儀がある。目が行き届いた対応をしている。横断歩道を渡った時などに感じる。少なれば少ないだけの良いこともあると思う。今後子供は減少していくためスクールバスを出せば複式にするか、小中一貫校とはまた別だが、建物は同じでも階で小中が分かれる時代になっても良いと思う。
8	グローバル社会に対応するには、早急な統廃合が必須であり、子供の内から多くの人との関わりで成長すると思う。高校生になれば、自ずとその道に行かざるを得なく、その為にも義務教育の内から多くの人との関わり合いは大切です。
9	このまま統廃合がすすまないと市の予算が無駄に使用され続けるため、市の判断で学区の見直しを行い迅速に統廃合すべきだと思います。ただし通学が難しい地域の人には車通学又はバス通学ができるよう配慮して頂きたいです。
10	これからの見附市の人口規模や財政動向を鑑みると小中学校の統廃合はやむを得ないと思います。学校の統廃合により、通学が困難な児童や生徒にはスクールバスを出すなどして対応してはいかがでしょうか。
11	これからますます子どもの数が少なくなることを考えたときに、今の学校体制、学区でよいとは思わない。未来を生きる子どもたちのために、10年後、20年後を見据えた統廃合を進めていただきたい。
12	スクールバスがあるのであれば統廃合すべき。
13	スクールバスや越後交通のバスを利用し通学している子供がいますが、保護者負担ときいたことがあります。公平な学び環境を提供するには、保護者負担をなくし、市が出したらどうでしょうか。今後の統廃合にあたりそこら辺も検討したほうがよいと思います。
14	スクールバスを導入するなどして、統廃合を進めるとよいと思う。
15	トイレの整備をして、和式をなくしてほしい。
16	とにかく早急に小規模校から学区外への転入を可能にして欲しいです。上北谷小学校は来年、全校生徒が半数近く減ってしまいます。もちろん小規模校のメリットもあります。選べる側は良いですが選ぶこともできず小規模校へ通うのはツライ人数になってきていると思います。昨年の学校等配置検討委員会から今後どうなるのか気にしています。ぜひとも早期に解決できる事柄から取り組んで欲しいです。
17	どの学校も老朽化がよく見えます。防災の避難所ともなっているため、その関連も踏まえた上で新たな考えを出し会いながら統廃合を考えたほうが良いと思います。近未来的な学校も面白そうです。
18	どんどん子供が少なくなっている中、早急に対応して欲しい。また、特別支援クラスに児童1人に先生1人という場合は、別の学校に行った方が、児童のためにも、また先生の確保の面でもいいのではないかと。
19	なるべく早く進めてほしい。
20	まとめた方がコスパよし、変化するのは大切なことだと思う。

No.	Q30. 今後の小中学校に求めること、小中学校の統廃合について等、あなたのご意見を記載してください。
21	もっと校長・教頭先生が現場に立つ学校であってほしい。忙しいであろうとは思いますが、何のためのパソコン作業なのか・出張なのか、何に1番目を向けるべきなのか。教務室外へと、子どもたちへと向けて欲しいと思います。何か起きてからの対応ではなく、何か起きそうではないかと子どもたちと教員との関係を良く観察するべきだと思います。現場を指導する教員の方々も安心感や何か起きる前の相談をしやすくなると思います。見る方向が違いすぎる。
22	一学級の人数を減らしてほしい、先生を増やしてほしい、先生の時間確保のために部活の時間が減るならば先生を増やしてほしい、大切な部活の体験をなくさないでほしい。
23	一人っ子の我が子は多くの人達の中で様々なことに触れ、大きく成長した。現在小6。中学校でも同様に成長してほしい。
24	学級数の減少による弊害もあるけれど、小規模校だからこそ安心して通えている子もいると思うので、「学校に行きたい」と思っている子全てが安心して通えるといいなと思っています。小規模校に通う子がとても親切にしてくれて、イベント時にうちの子が助けられたこともありました。地域との関わりなどで思いやりの心が育っているのかな?と思いました。
25	学区に縛られず、個人の特性に合わせて、小規模、大規模校のどちらかを選べるようにして、転校、編入もできるようにすれば良い。 スクールバスを整備すれば、学校数は最小限でいい。 部活動にも、スクールバスを出して、どのような世帯な子でも部活動ができるように環境を整えるべき!
26	学区は同じで、小学と中学が同じ建物内でもいいと思います。
27	学力向上を期待しています。
28	葛巻小は児童数が増え、必要な特別教室が次々と消えています。地区割りも検討して頂きたい。
29	基本的に小学校も中学校も統廃合は必須であると考えます。それはどの地域の学校が統合されるとしても避けられないと思います。教育の環境、先生方の負担、子どもたちの様子など様々な面から考えても、統廃合が遅くなればなるほど影響を受けるのは子供たちです。まず小学校については、文部省の適正規模の学校規模へと統廃合してほしいです。将来の子供たちのことを考えて、統廃合するのですから、ある程度の年数が経過した後のことを真剣に考え、計画していただきたいです。今は維持できているから、今はまだ必要だからといった、中途半端はやめてほしいです。私見ですが、学校という社会で子供たちが学ぶのは協調性、議論の仕方、みんなで何かに取り組むこと、話したりすることであると思っています。それらが担保されるにはある程度の人数とクラスが必要です。しかし小学校に限っては大人数ではなく、少人数が望ましいと考える親御さんも一定数はいると思います。答申にあったように小規模校に通わせる選択肢を残してもいいのかもしれませんが、それはあくまでも一定期間の経過措置として、統廃合は早急に推進すべきと考えます。次に中学校も文部省の適正規模へと統廃合してほしいです。繰り返しですがある程度年数が経過した後のことを真剣に考えていただきたいです。(逆に言えば、今通学している方々はこの計画の影響はあまり受けませんよね、それとも再来年あたりから、適応されるのでしょうか)この議論は今の時点でさえもかなり遅かった、もっと早く議論すべきだったと実感しています。実際に子どもたちに影響が出てしまっていると知りました。(先生の欠席による遠足の中止や小規模校のバス予約の状況など)また地域の方や学校関係の方など様々な方の意見があると思いますが、この計画に沿った学校に通うのは私たちの子供たちなので、そのことを1番に考えて計画してほしいと思います。よろしくお願いします。
30	規模と地域を考えて行った方が良い。
31	教師の質を改善して頂きたい。
32	極端な話であるが見附市はスモールシティなので、スクールバスなど通学手段を整えてしまえば小・中学校は1校でよい。
33	近隣市町村も統廃合が進んでおり、世の中の流れなのではと感じる。見附市だけが例外である理由が見当たらない。地区ごとに様々な事情があると思うが今まで着手してこなかったことが不思議であり、ようやくその時期が来たのかなと思う。
34	見附市の人口規模では現在の小中学校は過大であると思います。加茂市は、小中学校の定数を大胆に見直し統廃合を進めているため、財政が乏しい見附市においても、大胆かつ抜本的な統廃合が求められると思います。
35	見附市は他市に比べて市内距離はそんなに遠くないので、統合による通学困難とする課題は小さい。複式学級などによる学びが一番望ましくない。

No.	Q30. 今後の小中学校に求めること、小中学校の統廃合について等、あなたのご意見を記載してください。
36	見附市は長岡と三条の間にあり、ベッドタウンとしての価値はあると思いますので、出生数と小中学生の人数は必ずしもリンクしないと思いますが、絶対数としての減少は確実ですので、今ある小学校の長寿命化に税金を使うより、スクールバスなどを使用しつつ統廃合して行くべきだと考えます。
37	見附小学校、西中学校区です。見附中学校は遠く山の上にあるので、この場所を選びました。見附中学校が平地にあるなら、友達と別の中学校にならなくてもいいので見附中学校でもいいのかなと思います。場所が変わらないのであれば、西中学校に行かせたいです。
38	見附中学と西中学区一緒にしてほしい。
39	元教員です。選択肢にある「複式学級」では、個別に丁寧に見ることは不可能です。特に、校区外通学で特別支援学級から「逃げて」きたような人が多くなるような状態の複式学級は、学級担任の負担がとて大きくなります。複式学級の学校は1つくらいは残してもよいと思いますが、市内に3校もいらないと思います。
40	現在は中規模校であっても今後数年で確実に1学年1クラスになってしまう。小規模校は存続を議論するどころか、そもそも入学する子どもがいるのか。市全体で1学年190人しかいないなら、小学校2つくらいに統廃合してもいいと思う。校舎の老朽化も激しく、プールや暖房もろくにならないような環境で学がより、冷暖房が整う安心安全な学校で学ばせたい。中途半端なことはせず、思い切った改革を望みます。
41	現在小規模小学校に通わせていますが、同級生の人数も少なく全校生徒も少ない状況です。同年代の友達が少なく、中学生になった時が非常に心配。下の子も今保育園ですが、小学生になった時に、1人になりそうで不安です。学力は中大規模の小学校に比べると高いかもしれませんが、人間関係の構築やコミュニケーションについて、限りがあります。コミュニケーション能力の低下、遅れが危惧されます。
42	現実には少子化は目の前。早急に統廃合は前進させるべき。政治的な動きの中の妥協案は必ず禍根を残す。ある程度の競争意識の中で子供達は発達成長するもの。大人の理屈ではなくこどもは肌で感じるはず。こんな悠長なことをやってる場合ではない。
43	効率や経費節減のみに重きをおくのではなく、人間味のある暖かい教育を行ってほしい。自分の母校が無くなるとなればさみしい面もあるが、小規模校での教育では中・高校進学してからの集団生活への心配があるので、統廃合は仕方ないことだと思う。
44	今の現状を考えますとこの先子供の人数が減っていくというのが現実的な考え方ではないかと思いますのでそれに向けて早い段階で統廃合をし学校環境を整えていくことが必要ではないかと思います。他の市町村で新しく建て替えたのに結局子供の人数が減りそこも廃校になるといったニュースが以前あったと思いますがそのようなことにならないようにしていった方がよいのではないのでしょうか。少人数での学校生活も大切かとは思いますがやはりある程度の人数的中で色々なことを多く経験して多様化してきている世の中にたくましく生きていける強さを身につけることも大切ではないのでしょうか。
45	今まで統廃合をしてこなかったのはなぜなのか理由がない。少子化に合わせて学校も統合していくべき。
46	今後も人口減少し校舎の維持管理も困難なことから小中学校の早期統廃合するべき小学校市内4校を見附(見附、新潟、第2)、名木野(名木野、田井、上北谷)、葛巻、今町。中学校2校を見附(見附、南)、見附西(西、今町)。
47	今後自分の子どもが一人だけの入学の可能性が高く、それではいろいろな場面で制限があり学べないことが多いと思う。オープンスクールと言っても学区外から来ることは無く、名前ばかりのように感じる。
48	今町は小学校が新しくキレイだが、中学校が古すぎるので、子供に人気が無い。今町地区は学校が一つずつしかなく、古いので、小中学校一貫の新しい学校を作ってほしい。
49	三条市のように小中一貫校でもいい。小中学校の統廃合、大賛成。今は小規模校のほうが、学力低く、先生に恵まれず、親はしんどいです。早急に、学区編成し直してください。年寄りも、無視して、若者世代の意見を尊重してください。
50	子ども、先生が減り、いろんなことを考えなくてはいけない時期に来たんだと思います。統合も視野にいれなければいけないの思います。その中で、子どもたちが有意義ある学校生活を送れるようにしてほしいです。
51	子どもが減ってるので学区から遠い子はバス通学などで対応してもよいと思う。働いている保護者も多いので学童を充実させてほしい。小学生が遊べる室内スペースを増やしてほしい。
52	子どもが少なくなっていくなかで統廃合はある程度仕方ないと思っていますが、通学に不便がないようお願いしたいのと、その地区で大事にしている文化が失われていかないよう、地区コミュニティの活動が重要になるのでは、と考えております。
53	子どもの学習環境を最善にすることのみを考えて統廃合を推進してほしい。

No.	Q30. 今後の小中学校に求めること、小中学校の統廃合について等、あなたのご意見を記載してください。
54	子どもの数が大幅に減少している昨今において、学校を統廃合し集約することが必要だと思う。スクールバスでも導入すれば少ない児童生徒数の学校を廃止しとめることができ、教職員不足の問題や学校の維持管理、運営にかかる費用を効率良く児童生徒たちに使うことができると思う。少ない児童生徒のために教員を一定数配置するのは無駄だと思う。学校の規模が大きくなれば配属される教員数は、規程がどうなっているかは知らないが現状の定数より大幅に増やすべきだと思う。教職員一人あたりの労働時間、労働環境から考えても早急に進めるべきだと思う。
55	子どもは小学校は小規模校に通っていました。小中学校ではやはり人数がある程度いた方が、子ども達にとってより人間関係の幅を広めることが出来、将来の人との付き合い方や関係構築に影響してくると思う。学習面では個々に目をかけて指導やサポートをしてもらえて、授業についていけないなどといった悩みは少ないと思う。しかし、教員の少なさから先生方の負担も大きくなるのではないかと感じる。(体調不良や出産産休により担任が長期休みになった場合の代替え教師が来ない等)小学校、中学校の学区編成は地域の問題もありかなり難しいと思うが、今後の学区がはっきりしない状態では見附市に移住、出産を考えている若い世代へ向けて子育ての街と呼び込む事は難しいと思う。子ども達、その保護者のために早めの学区編成をお願いしたいです。
56	子どもを葛巻小学校に入学させたくて、家を葛巻小学校区に建てました。しかし、見附小学校区とも隣り合っています。葛巻小学校は現在児童数が増加していると聞いています。そのため、せっかく葛巻小学校区に家を建てたのに、統廃合の結果、家を建てた場所が見附小学校区になってしまったらどうしようと心配しています。ライフプランを考えた上での土地の購入であったので、葛巻小学校に通わせてあげられないのはとても残念に思います。さらに、どちらの小学校になるかによって、子どもの下校のさせ方や児童クラブの利用などにも違いが出てきます。統廃合の結果、元々の学区と変更になる場所に住んでいる家庭には、元の学区の学校に通うか、新しい学区の学校に通うか、どちらでも選べるような制度など、配慮をしていただけたらありがたいと考えています。
57	子供たちが成長できる環境づくりをしていただきたい。
58	子供たちが成長できる場になってもらいたい。
59	子供たちの教育環境の均一性を保つ事と登校時の不均衡を修正する為の方法を確立する事は当然の条件として、後は如何に学校「先生」と子供たちと地域の人の信頼関係を築くことが出来れば多少の地域が広がることは問題無いと考えます。
60	子供にとっての小学校生活は 友達がいることによって学校が楽しく たくさんのことを学べると思うので統廃合は賛成です。
61	子供の事を信じているので、学校が変わって、もしそれで子供が学校に行かなくなったとしても、見守りたいと思っています。自分の意見としては、統合した方が、先生方がやりやすいのであれば、それで良いと思います。どっちになったとしても、合わせるようにしていきます。
62	子供の人数が少ない以上、複式学級化は仕方のないこととは思いますが、やはり望ましい環境ではないと思います。学校の統廃合で生徒数を調整できるなら、した方が良いと思います。
63	子供の人数に応じての小中学校の統廃合は必要だと思います。
64	子供用連絡スマホやA i r T a gは持参許可するべき。
65	私の所は今町地区ですが、設備の古さ、トイレもかなり酷いと聞いています。見附地区で合併してしまうのも良いのではないかと思います。部活動にしてもまともにやれているのか、非常に心配しています。小中一貫も有りなのでは無いかとも思います。
66	私は市外から嫁ぎました。私が育った小学校は、私の兄が入学した後で統合しました。複式学級だったそうです。私は統合後の小学校に入学し、クラス替えやクラス対抗を何度も経験しました。私自身、小学校、中学生、高校と進むにつれ、色々な人がいるんだなぁと感じたことを覚えています。昨今の若者は、県外の大学や就職を選ぶ人が多いようです。また、私の息子は、昨年、海外留学をしています。今の若者は世界に繋がっているのです。小さな場所に留まっていることは、人や経験に巡りあうチャンスを逃しているように感じます。小規模校の子どもは挨拶が素晴らしいです。先生方の指導が行き届いています。スクールアカウンタビリティでの合唱も素晴らしいです。少ない人数だからこそその当事者意識は感服します。私の小学校が統合したのは、50年前も前のことです。ですから、見附市は何故、統合しないのだらうと、ずっと思っていました。そろそろいい時なんではないでしょうか。

No.	Q30. 今後の小中学校に求めること、小中学校の統廃合について等、あなたのご意見を記載してください。
67	児童数が減っている学校が多い中、葛巻小だけは児童数が増えている。また昔は見附中の生徒数が多く、中学校区を見直して西中に通うようにしたと聞いたが、現在は西中の生徒数の方が多くなっている。学区に新興住宅地があるためだが、校舎のキャパシティが児童数・生徒数に見合っていない。今回の統廃合を期に、「現在葛巻小に通う一部地域を見附小へ」「現在西中に通う一部地域を見附中へ」といった学区の見直しができたら素晴らしい。
68	児童数や先生が多くなることで体験できる学習が増えるのであれば嬉しい。オープンスクールもいいなあと思うが、学校生活となると、毎日の送迎は負担、多様な学びは人数より、理科や英語、算数など、教科の専門性が深く、子どもの興味、探究心を満たしてくれるような学びがあるところなら負担があっても行かせてみたいという魅力を感じる。中学校が2クラスは少なく感じる。小学校より中学、中学より高校と段階的に人数が増えていくと子どもの不安も減ると思うが、見附小から見附中で減ってしまうのは良くないと思う。一番は今の子ども、先生、保護者が楽しく見附市で生活できることと思います。統廃合については全部の学校が1クラスになる前に進めてほしいと思います。
69	児童数減少と教員不足の中、小中学校の数は減らすべき。小学校がなくなる地域の方には丁寧に説明をして、統合のメリットを理解してもらえない。小規模校の良さもあるが、高校はほとんどが2学級以上の規模で、大勢の中での学校生活に入らなければならない。小中で体験していないと、学習面だけでなく、友達関係、部活関係で、思春期の難しい時期に大変な苦勞をすることになる場合がある。実際、小規模校出身の子どもの中退があると聞く。特色のある教育は、小規模でなくとも十分実施できると思う。教育の多様性を確保するために、教員を配置したフリースクールが1校あればいいのでは。オープンスクールにして、スクールバスを運行してほしい。
70	授業にネットに上がっている新潟県学習支援動画などを取り入れる。先生の手が空いて、分からない子に時間を割きやすくなりませんか。
71	将来のために統廃合は必須。
72	小学校、中学校ともに1校で学年3クラス以上の編成となるような学校にしてほしい。特に人間関係が難しくなる時期の中学生時代は、より多くが交わることで、将来社会に出た時の人間形成に大きな差が生まれる。中学校は早めに1校となるように方向性を打ち出してほしい。併せて、大きな規模になじめない子供の為に、小中とも小規模な学校は何等かの形で残してほしい。
73	小学校、中学校における授業のオンライン化は反対です。大切な時期に基礎学力だけでなく、他者との感情・コミュニケーションなどの非言語能力を育むことが重要と考えます。スクールバス等の導入により学生数を1校に集約した方が教育効果や先生方の手間は減るように考えます。
74	小学校では最低でもひとクラス10人以上でないといろんな問題が有ると思います。複式学級は特に問題多いと思います。いち日も早い適正化をお願いします。
75	小学校で一学年が男子だけとか女子がひとりという学級編成は適切とは思わない。集団生活と呼べるレベルが必要と思う。体育で球技種目が人数不足でできない、運動会の学年別競技ができないなど、団体でかかわる魅力にふれることがすくないのは社会生活をすごく基盤作りに課題を生むとおもいます。適正な人数配置を行うためには統廃合は必要と思います。
76	小学校は早期に複式学級のある学校を市街地の学校へ統合してほしい。中学生はなるべく大規模な学校に再編してほしい。1学年が3から4学級となるような規模。
77	小規模クラスに馴染みがない親からするとやはり高校、社会にでたときに大勢に馴染めない子ができたりすると思うのでやはり、ある程度子供のうちから3クラス、4クラス制のほうが良いと思う。
78	小規模による子供達の人間関係の構築が難しく社会に出てからのコミュニケーション能力の低下に繋がる恐れがある。また多様性の求められる時代に対して市議会議員、教師、保護者においても子供達同様に変わる時期に来ている事を周知及び共有を新潟県、見附市共に落とし込んで頂きたい。
79	小規模校だと、本当の多様性と社会性が学び難いと思う。一度決まった人間関係は、小規模だと変わりにくい。小規模校と統合校を個人に合った方を選択出来ると良いのでは。

No.	Q30. 今後の小中学校に求めること、小中学校の統廃合について等、あなたのご意見を記載してください。
80	小規模校に子どもを通わせたくて、移住してきましたが、近年の教員不足やコロナの影響等により、教育環境の状況は大きく変化している事を肌で感じています。地域の事を考えると小学校を残してほしいのですが、子どもの現状を考えると小規模校は限界を迎えていると思います。理想は、長野県佐久市にあるイエナプラン認定校の大日向小学校のように、移住者をたくさん迎え入れるような面白い教育方針を持った学校に生まれ変わらせてほしいと願っています...が、現状は難しいと分かっています。現実的な事を願いますと、まず早急に小規模校の児童が学区外の小学校を選択できるようにして頂きたいです。そして、小中学校の統廃合を議論する時に、保育園幼稚園からの連携をもっと密にしていく事を踏まえる事が先進的な取り組みとなると感じています。市としてしっかりと方針を決めて、ブレずに教育政策を進めてもらえる事を希望します。
81	小規模校は統廃合するべき。
82	小中一貫校にする。
83	小中一貫校にて、市内2校が理想。
84	小中一貫校の開校はいかがでしょうか。
85	小中学校の統廃合と通学環境についてのお願い。いつも子どもたちの教育環境整備にご尽力いただき、ありがとうございます。今後予定されている小中学校の統廃合について、保護者としての立場から、通学に関する切実なお願いがございます【小学生の通学について】仮に統廃合により、新潟小区・第二小区・上北小区・田井小区の児童が、これまでより距離のある学校へ通学することになった場合、スクールバスの運行を必ずご検討ください。登下校において「保護者による送迎」が前提になってしまうのは、現実的ではありません。多くの家庭では共働きで、時間的・物理的に送迎が困難な状況が日常的にあります。その結果、安心して通学させる手段がなくなることは、家庭にも子どもにも大きな負担です。【中学生の通学について】中学生がより遠くの学校に通う場合も、安全面の確保が最優先されるべきです。現在の道路事情は、朝夕の交通量が非常に多く、特に車通りの多い道を自転車で通うことには危険を感じます。また、気候変動により夏の暑さも年々厳しくなっており、熱中症のリスクも見過ごせません。「昔はできたこと」ではなく、今の時代の現実と向き合った通学支援が必要です。中学生に対しても、通学の安全を守る手段として、スクールバスの導入をご検討いただきたく存じます。保護者としては、子どもたちが安心して、無理なく毎日学校へ通える環境が何よりも大切です。統廃合に伴う変化が、子どもたちや家庭にとって負担や不安にならないよう、どうか丁寧なご配慮をお願いいたします。
86	小中学校の統廃合に関する要望、小中学校の統廃合に際しては、子どもたちの安全と通学環境の整備を最優先に考えていただきたいと思えます。小学生の通学について、新潟小区、第二小区、上北小区、田井小区の児童が、今後より遠方の学校に通うことになる場合、登下校にスクールバスを運行していただきたいです。通学手段として「保護者の送迎」が前提にならないよう、配慮をお願いします。多くの家庭では共働きであり、仕事等の理由により送迎ができない状況が現実としてあります。中学生の通学について、中学生についても、これまでより距離のある学校に通うことになる児童には配慮が必要です。遠距離を自転車で通学させるのは、朝夕の交通量の多さや夏場の熱中症リスクなど、安全面で非常に心配です。今の時代は昔とは違い、気象条件や交通事情も厳しくなっています。そのため、中学生にもスクールバスの運行をぜひ検討していただきたいと強く要望いたします。
87	小中学校の統廃合は賛成するが、徒歩で通学できない距離はスクールバスの運行が必須。自転車通学の生徒が今はいるが冬場の11月から3月の5か月近い間は自転車通学ができず、家族の送迎となり、家族に過度の負担が掛かり、自転車通学がすでに成立してない状況である。2キロを超える通学は徒歩では難しいのでスクールバスの運行が必要である。
88	少子化の現在未来学校の統廃合は避けて通れないとおもう。が大人の都合でなく子供のことを思ってこの問題は解決して欲しい。
89	少人数の学校は統廃合して、その分の教師の人数を増やして、隅々まで目が行き届いた環境にすれば、いじめも早期に発見できると考える。そして、教師も1人で悩むことなく、負担も減らせると思う。
90	少人数の方が1人1人に教育が行き渡ると言うが実際は、教師の力量及び保護者の子供への教育が良くないと機能しないと思う。だったら、統合しても良いのではないかなと思う。担任を二人制するなど対応すれば良いのではないかな。
91	少人数も魅力的だが、受験などを考えるとある程度切磋琢磨できる人数は必要だと思う。学区の学校に通にくい生徒のために、選択できる学校があるのも、子育て環境には必要と感じる。それも踏まえて、広範囲学区で区割りし、市内に通学循環バスを用いて、通学距離が長い生徒や、選択できる小規模校に通う生徒が通いやすい環境ができればいいと思う。また、循環バスを使い、放課後活動に役立てるといいと思う。

No.	Q30. 今後の小中学校に求めること、小中学校の統廃合について等、あなたのご意見を記載してください。
92	少人数制に対して長男の時はまだ10人以上いたのであまり感じませんでした。次男では同じくらいの人数でも、人間関係に苦労しました。少人数だと何があっても逃げ場がなく、子供が苦労した部分もあります。学習面ではよく見てもらえるので利点ですが、学校行事の面で物足りなさを感じます。また、少人数なので目が行き届いていると思いますが、先生達が抱えている仕事量も多いのだろうと常々感じています。長男は中学に進学し、すんなりと溶け込みましたが、周りの友達は大人に馴染めずに登校拒否になった子もいました。そうならないために、スポーツを通して他の学校の友達と繋がりを作っています。今年で小学校を卒業するので、統廃合に関してはあまり深く考えていませんが、これからの子供達のことを考えると少なすぎる小学校も問題かなと思います。
93	障害のある子ども、ない子どもがいて、他学年との交流があり、その子に合った教育が受けられる学校に通わせたいです。大人で過ごせない子どもは少人数の場所に通うなど選択肢が示されるといいです。そのために統廃合が必要であれば賛成で、長距離になる子はバス通学ができるといいです。
94	親が決めるより、自分で学びたい子供には学びの機会（選択）出来る環境、周知をしてその子の魅力を引き出せるようにしてあげて欲しい。
95	人員不足、きちんとやってる子がきちんと褒められる教育環境にしてほしい。
96	人口が少なくなる以上、統廃合は仕方ない事だと思うが、学力低下や人間形成の低下が起らないような教育を継続して頂きたい。
97	人口に合わせた小中学校の統廃合は必要だと思う。しかし、統廃合によって学校が避難所の場合はどうすべきか課題だと思う。
98	人口減は急激で教師の確保も同様となります通学手段の確保が行えるなら早急に統合すべきと考えます。
99	人口減少、少子化の時代、市の財政も厳しい中では小中学校の統廃合は致し方ないのかなと思う。実際に統廃合を進めるとなった際には、時間をかけ、丁寧に説明をしていく必要がある。
100	人数が減って行く中で仕方がない事だと思う。段階的に行事の統合などから始めていくのもいいと思います。
101	数年前に仕事の関係で見附市に引っ越してきたこともあり、住んでいる地域によって、見附小学校から西中学校と見附中学校に分かれることを子どもの進学前に知りました。どちらに進学するか選択できるという話を周りや担任の先生から聞き、市役所の子ども課へ問い合わせましたが、選択できないと返答をいただきました。しかし、中学へ入学してみると進学先を変更している方もおり、正直疑問があります。見附小は見附中に進学の方が分かりやすいと考えます。統廃合に関しては、ある程度の人数がいた方が、子ども同士のかかわりが増える、教職員の数も増えるので、子どもにとっては良いと思います。
102	正解の無い問題だと思うので、有識者や市の幹部の方々が真摯に話し合っただけで出た結論に賛同します。
103	生徒の数が一定以上いた方がクラブ活動を行う上でも、団体競技などの競技活動が行いやすかったり、友達がたくさんできていいと思う。
104	生徒の数に対する先生の割合を増やしてほしい。先生の働き方改革をするならば、先生を増やしたり、早番遅番体制をつくって頂きたい、保育園の先生と学校の先生の格差が大きくて入学すると驚く。保育園の先生はもっと安い給料で遅くまで対応してくれている。
105	西中の人数が増えているようなら、見小学区の子は全員見中で良いのではないかなと思う。
106	先生が余計な負担なく生き生きと機嫌よく子どもにかかわってくれて、子ども同士や子どもと地域を繋げながら、指導にあたるのが何よりも重要なことだと思うので、無理に特色などにこだわらなくても、とにかく当たり前のことをしっかり落ち着いて指導できる学校環境を確保してほしい。先生方が迷いなくどっしり構えて安心できるようにしてほしい。統廃合を行ったら、スクールバスなどの交通手段をきちんと整備して通学に不自由ないようにしてほしい。
107	先生の確保が難しいのであれば、統廃合し、適切な教育が受けられる環境が整ってほしい。通学距離が遠いのであれば、加茂市のようにスクールバスを市でだし、通学に困らないように配慮するべきだと思います。
108	全ての子にとって、最低限度の教育環境が保障されるようにしてほしいです。それは、個別対応を要するだけでなく、その周りにいる子どもたちも含めて、学習したい気持ち、規則を尊重する気持ちが守られる教育現場であってほしいです。またそのような教育環境を子ども自らが選べるようであることが望ましいと思います。
109	全市で1校でも良いのではないかと考えています。複数校で設定してもまた統廃合の必要性が出てきそうです。
110	早く統合してください。

No.	Q30. 今後の小中学校に求めること、小中学校の統廃合について等、あなたのご意見を記載してください。
111	早期に統廃合し、小学校では2クラス以上、中学校では4クラス以上にして欲しい。人数が少ない小学校では、その後大人数の中学や高校に進んでから友達関係が築けず、不登校になりやすい。そして統廃合に合わせて、葛巻小の改修や教室を増やすなどして人数増に対応して欲しい。
112	早急に小中学校の統廃合は必要と考えます。統廃合によって遠くから通う生徒のためにスクールバスの運行を是非検討してもらいたい。
113	早急に統廃合を進めて人間関係の構築や、多様な経験を広い視野を持つ大人になって欲しいと思います。
114	他市町村に比べコンパクトシティのメリットを打ち出しやすい。今後、ひとつの小中一貫校になる可能性も見据え、学校以外の立地適性化も併せて検討していくべき。
115	大人の考えも大事だが、子供達の意見や考えも尊重するべきだと思う。それに基づいてより良い未来のために大人が協力したり体制を整えられるようにして欲しい。
116	地域の文化や伝統も大切だと思うが、社会に出れば小さな物差しであることに気づくと思う。少なくとも、見附だ、今町だ、という狭い範囲で考えるのではなく、オール見附という範囲で考えてほしい。今町の祭りは凧合戦だから、とか小さな市の中で特定の地域の話をしている状況では無いと思う。
117	地域や見附市として、地元文化に特化した地域活動を取り入れてほしい統廃合に際し、安心かつ安全に通学できる環境整備(スクールバスの運営など)を行なってほしい。
118	致し方ない選択であれば仕方ないと思います。小学校は複式で、中学になってから人数が多い所に入ると、なかなか皆に溶け込めない子が居たり、対応出来なかったりする子も居るので、早めに統合していいと私は考えます。
119	中学は1学年に2クラス以上あるのでまだいいとして、小学校は1学年に1人、2人しかいない学校もあるので早く統合したほうがいいと思います。中学に入ってから急激に人数が増える環境は子供にとって大変だと思います。教師の人数も減っているため統合したほうがいいと思います。
120	中学校においては、学力向上を最優先に教育活動を行ってほしいと思います。偏差値が高い高校への進学者数が増える取り組みを行ってください。
121	中学校の担任が3年間同じ、などという事がないようにして欲しい。多くの大人の話や意見に触れる機会を奪っている。
122	中学校の部活動について、クラブチームで大会に参加した場合も、その中学校の生徒であることは間違いないので、ユニフォームにて壮行会や、報告会、表彰式もしてあげて欲しい。全国大会に出場が決まった場合は、学校に垂れ幕や、その生徒の名前を掲げて応援してあげて欲しいです。
123	通学、学習機会、地域社会の継承の側面を考慮し、子供を優先した統廃合を実現して下さい。
124	通学が容易に且つ安全に出来るような公共機関の整備やそれに伴う経済的負担が無く税金で賄ってもらえれば有りだと思います。
125	通学にはスクールバス等活用して統合していった方が良くと思う
126	通学距離が遠くなる場合に通学方法、放課後の居場所の確保。
127	通学時間が増えると予想されるため、通学のためのバスなどがあればありがたい有料で。
128	適正規模の学校に統廃合することは良いことだと思います。
129	適正規模統廃合を推進ください。
130	統廃合して、充実した教育を受けさせて欲しい。
131	統廃合して学校が遠くなる場合には、スクールバスを整備したり、コミュニティバスの活用なども考えてほしいです。
132	統廃合することで今まで人数が少なくてできなかった部活動が可能な限りできればいいなと思います。
133	統廃合という問題は、児童生徒たちにも非常にシビアな問題です。おそくても、統廃合する5年くらい前には発表してもらいたい。また、統廃合の話が出た時点で、発表してほしい。
134	統廃合と同時に、通学バス等の整備もしてほしい。
135	統廃合については賛成だが、その結果で通学距離が伸びてしまい負担になる児童・家庭に対してのケアを十分に用意していただくことが前提であると思う。(固定集会所からの無料送迎バス等)

No.	Q30. 今後の小中学校に求めること、小中学校の統廃合について等、あなたのご意見を記載してください。
136	統廃合についても学校の先生がたの負担が軽減される方向に物事が進む事を願っていますので学校関係者、先生方の意見を聞きたいです。何にせよ先生に余裕がある事こそが子供達に質のよい学びを与えられると思うので、現場の職員の意見が大切にされると嬉しいです。
137	統廃合には概ね賛成だが、統合される側の子供の通学時間が長くなったり、徒歩で通えない可能性も出てくる。その時にスクールバスなどの活用も考えられるとは思いますが、そのための費用などが心配になる。
138	統廃合には賛成ですが、職員の数が減らされ教育の質が落ちたりする事がない様にして欲しい。また近年配慮を必要とする児童も多いと思うので、その子達も平等に教育が受けられる様に考えて欲しい。
139	統廃合によって地域から学校がなくなることへの反対意見は、子どもと保護者以外の意見が多いように思う。少子化の今、地域のつながりは、子どもと学校に求めるのではなく、今後は地域コミュニティで作りに上げていくべきで、子どもの教育環境を考えた時に統廃合が必要である。また、人口と税収が減るなかでの今のままでの施設維持には無理があることを理解する必要がある。
140	統廃合により児童生徒一人当たりの教員数が減少しなければ良い。スケールメリットを活かし、施設設備費等で浮いた経費を教育の充実に向ければ良い。自分達は第二次ベビーブーム世代の大規模校で切磋琢磨した。自分の子供は小規模校の良さもあったが、人間関係により転校を余儀なくされたので、基本的には統廃合に賛成である。
141	統廃合に関わらず、市内の小学生はスクールバスで登下校できる環境を整備してほしい。
142	統廃合に賛成であるが、共働き家庭が利用しやすい通学手段の確保も合わせて検討していただきたい。
143	統廃合は、これからの時代にに応じて実施していくべきかと思えます。スクールバスを出すとか、コミュニティバスを活用できるようにするとか、家の遠いお子さんへの配慮も考えつつ進めるべきだと思えます。
144	統廃合以前に、子供が当たり前前に学校に通えるような環境作りをしてほしい。学校に「いじめみのがしゼロ」と掲げてあるが、「いじめ認知ゼロ」の間違えではないか。先生が見ていないことは事実として認められないか学校に不信しかない。いじめやいやがらせがあったら加害者の親に必ず連絡をするべき。そのルールをしっかりと作ってほしい。また、この猛暑で水筒が空っぽになる時があるが、学校に冷水機を設置できないのか検討してほしい。毎日タブレットと教科書ととても重たいランドセルと満タンの水筒をぶら下げて猛暑の中歩いている子供の大変さを考えてほしい。設置は見附市の予算で、月の水道代はPTA会費で払うなりしてほしい。
145	統廃合後の通学をスクールバスによる送迎にするのかコミュニティバスにするのかにもよりますが、保護者の負担が少ないものになるよう願います。
146	働く先生の負担を減らしつつ、より良い教育が提供できる施策が重要だと思います。統廃合により、教育の質が上がるのであれば、住民としては賛成します。
147	特別支援学級の維持、充実を希望。時代に合わせたものがますます必要。
148	難しいと思いますが、個々にあった教育や指導が出来てくれると、本人たちが、安心して学べる場で、あって欲しいです。
149	年々子供たちが減ってきているすなわち人口が減っている中でいくつもの学校を行政が税金だけで維持するのは難しいとは思っているのではないかと思います。
150	不登校など、少人数対応が適切な子も中にはいますが、ほとんどは、ある程度の大きさの集団に入ることが適切だと考えます。単学級になることだけは避けて欲しいです。小さな学校の弊害を知っているのです。
151	部活動や行事等、生徒数が少ないことで得られる経験が少ないと考えるので、ある程度のまとまった人数が必要だと思う。
152	勉強についての質問ですが、大人になる為のコミュニケーションの場を広げる為に自由に選べるようにして欲しいです。特に小規模、複式学級があると中学校にあがった時にはもう、グループができていますのでそこからのコミュニケーションは難しいです。視野を広く、勉強、学び、人間としても大切な小学校、中学校です。社会も視野を広く持つ事が未来につながるかと思えます。
153	勉強も大事だが学校行事やイベント事で色々な人と触れ合う事も重要だとも思う。少数人数の学校ではそれらが難しいと思うしコロナから現在に至るまでイベント事も簡素化され国の定める授業時間なども削減され色々な事が簡素化され詰め込まれすぎてる感覚がある。もう少し余裕のある学校生活を実施してほしい。
154	本所も見附中学区にしていきたいです。
155	無駄を省き、ういた資金で、さらなる質の高い教育に繋げるべきだ。

No.	Q30. 今後の小中学校に求めること、小中学校の統廃合について等、あなたのご意見を記載してください。
156	名木野学区であるが見附小の方が近いので自由に選択できればありがたいと思います。
157	現在、学年で一クラスしかなく、このままいくと、中学卒業まで一クラスのままではないかと思えます。低学年の今は、親も子も特に不便を感じることはありませんが、学年が上がるにつれて、クラス替えのない状況において、不便さ（人間関係の固定化であったり）を感じていくのだらうと予想できます。特に中学でも一クラスで3年間を過ごした後、高校に進学した際に、多くのギャップを感じてしまうことと懸念されます。クラスの半数のメンバーが保育園から中学卒業まで、『いつも一緒』ということは、いい事もあります、その先の人生も『ずっと一緒』ということはありません。中学卒業までずっと一クラスということ解消してほしいため、統廃合を早急に進めていただきたいです。
158	学年1クラスです。34人をまとめることが難しい状況だと感じられます。ケンカや揉め事も多く困ってます。また教室も狭く大変な状況です。運動会もクラスを2つに分けるので一体感がありません。一度こじれた友達ともずっと同じクラスで仲直りするのにも時間がかかります。学区の見直しをして2クラスになるようお願いいたします。子供のためにお願いします。

※個人が特定される等の内容によって必要な修正を行っています。

Q7において「学校の統廃合が選択肢のひとつとして適切だと考えますか」の設問で「少しそう思う」と回答した方の意見(124件)

No.	Q30. 今後の小中学校に求めること、小中学校の統廃合について等、あなたのご意見を記載してください。
159	<p>1. 少子化（人口減少問題の一つの位置づけですが）による様々な問題について、HPの資料を見て検討委員会の検討内容が、具体性に欠けていると思えます。漠然とした記述のみ。1少子化により児童生徒の複式学級制も普通の学級も存続して行けそうにありません。具体的に何が問題、その解決案の比較検討、なにも変えないで解決できる方法はない。これらの問題に対する、解決案—メリット、デメリットの具体的な比較検討がマトリクス状にまとめられていると具体的な意見につながると思えます。一般論のみでよし悪しが見えず、アンケートも、これらを明確にしていくステップとなる設問に見えませんが、みつばプランもR13の児童数では行き詰まるととらえて良いのか。既に、学級として成り立たない状態なのか、当たり前障りのない表現ばかりで、本当に解決すべき事項と優先順位が読み取れない。1校に何人くらいいないと、最低限の学校活動に支障をきたすのか、なぜその人数なのかの根拠は。たとえば、スポーツ競技ではサッカーでは11名、野球では9名、バレーボールでは9人が2チームないと実施できないとか、授業の一環での意見のとりまとめは1グループで5から6名が2グループないと成立しないので、スポーツ、課外授業は1クラスに最低20名、教室での授業は10名が必要最低限の人数といった目安が見えません。少人数校同士で、一般授業も野外活動、体育、修学旅行、運動会も高い頻度で実施し、普通の人数の授業をもっと体験させて子供の意見も確認して将来像に反映してはいかがでしょうか。人口減少、少子化は日本全体の問題ですので、他校との交流授業も見附市内限定ではなく、隣接する他市とも相互乗り入れすると解決策が増えると思えます。オープンスクールは大人数学区を少人数学区の一方通行ではなく、少人数学区を大人数学区への通学も認めてあげれば個人の自由が反映されますが、問題が一気に加速して取るべき対応がより明確になります。2文科省の望ましい学級数でなくても、小学校は1学年30人くらいで1クラス、中学校は2クラス規模の学校が様々な学校教育、生活を送るうえで必要規模と思えます。3地元愛、地元が元気になることが前面にあります、市外、県外、海外へも目を向け視野の広い世界観と広いフィールドで活躍する人材育成が必要と思えます。4中学生にとっては、高校受験、大学進学、将来の職業感の育成も大事です、没頭できる部活動の場と経験が大人になってからも有益です。そんな場を提供できるようにしたい。2. 財政難による現行の学校数の維持に対する問題1財政難がいつの間にか、広報みつけでは健全な扱いになり、でも様々な修理メンテナンスが止まった公共施設が多い。R13以降、税収入シミュレーションから何校ならば維持メンテを継続して行けるのかを示さないと市民の理解が得られないと思えます。人口減と少子化から、学校統廃合は避けられないでしょうが、その根拠が明示されていません。また、ボランティアによるコミュニティバスではなく、通学用スクールバスの運行を確立しないと人口減少の中では、通学の足を維持していけないと思えます。3. 少子化の原因は人口減教育委員会の枠内で解決できる項目とできない項目があります。見附市の財政全体に関わる内容や、近隣他市と連携していくべき内容は、市長、副市長、CSOを含めて県や国にも働きかけていただきたい。そもそもの原因は、家族を養っている収入を得られる就職口、職業が見当たらない、あるいは得られるところに移住していく、近隣に確保できれば、存在が共有できれば減少が緩やかになるのではないのでしょうか。</p>

No.	Q30. 今後の小中学校に求めること、小中学校の統廃合について等、あなたのご意見を記載してください。
160	Q8からQ12がイメージしづらくて答えにくかった。子どもの人数が減り、見附市内の学校全てを存続することは難しく、行政的にも逼迫するだろうということは想像できるが、共働きの保護者が多いと思うので、遠くの学校になった場合の登下校送迎は難しい家庭があると思う。統合したときの学習については心配していないが、登下校、学童利用ができなくなる4年生以上から中学生が難しくなるのは本当に辛い。今でも遠いのに冬でさえスクールバスが出てない。もし統廃合になる場合はその辺の整備をしっかりとしてほしい。
161	あまり参考にはなりません、私の小学校はとても小さく分校という扱いで、随分前に廃校になりましたが、その間複式学級でした。特に不便を感じた事は無く、むしろ沢山の経験をさせてもらって良かったという記憶があります。一方で、少人数ならではのデメリットで、人間関係での逃げ場が無いという事があげられます。6年間の学舎をそこで過ごせたのでちょっと違いますが、もし在学中に統廃合の話が出ていたら、当事者の私はきっと変化を嫌い反対していたと思います。しかし、それを過ぎてしまえば忘れます。なので私個人としては統廃合について、見附市の未来を見据えた中で、必要と考えるのであれば必要なんだと思います。この問題に直面する子供達やその親、関わる地域の方々の様々な反応はあるかと思えます。多少なり代償を払っても、する意味だったり方向性が明確であれば理解は得られると思います。その時々の変化を楽しみに変えてフレキシブルな見附市であり市民でありたいと思います。子供達を中心に良い環境に期待します。
162	ある程度人数がいればクラスを分けてもいいが、少人数だったら1クラスでいいと思う。
163	いつも見附市の教育にご尽力くださりありがとうございます。まず、資料に全て目を通してなくて申し訳ないのですが、こういったアンケートの意図をわかりやすく伝えた方がいいと思います。難しい文面ですと伝わりにくいです。まず、その問題の前に小学校、中学校の教育の見直しをする予定はないのでしょうか。こういったアンケートもそうですが、小中学校は子ども達が主役の場です。保護者の意見、先生の意見、行政の意見だけではなく、子どもの思いが尊重されるべきです。1～5、6時間目まで毎日学習しているのに、下校後は毎日宿題があります。更にはドリルの反復練習、テスト、通知表、長期休みの宿題などあることが当たり前になっていますが、果たして必要なのでしょうか。子どもの学びは学習からの学びだけではないと思います。見附教育の日のアカウントビリティでは、主体的な学びという言葉をよく聞きますが、今の小中学校は本当に子どもの主体性を育てている場になっているのでしょうか。教育の根本からまず見直してみたいです。一保護者が学校へ伝えたところで、検討しますなど、結局うやむやになって終わります。教育委員会、見附市がぜひ他県の取り組みや外国の取り組みにも、目を向けてみるなど当たり前を変えていくことは難しいのでしょうか。ぜひ見附の未来を担う子ども達の教育について改めて考えていただきたいです。新しい取り組みをすることで、見附が目目されるきっかけにもなるのではないのでしょうか。Instagramのオモロ～という学校の取り組み、坊先生、久本先生、環境活動家の谷口たかひささんを一度見てほしいです。長文での意見申し訳ありません。私もこれから資料に目を通したいです。
164	きっと今の子ども達も、大人になったら、母校や、ふるさと、心のよりどころのような感覚を、自身が育った学校に持つとおもいます。いま、いろんな意見を吟味していただき、子ども達には、良い環境で育ててほしいと思います。宜しくお願致します。
165	この少子化のご時世で、統廃合は避けられないことと思いますが、極端に遠距離通学をしなければならない児童生徒が出ないように、交通網の整備や残す学校が距離的に均等にばらつくようにしてほしいと思います。
166	どのような形でも、これ以上先生方の負担が増えないようにしてほしい。
167	ペースを変更したとしても選択の機会は残して欲しい。
168	まだ子供が未就学のため、実際に通わせてみないと分からない事例があります。子供が孤立しないような取り組みは賛成です。
169	安全などを考えると、スクールバスやコミュニティバスを利用した登下校ができるといいと思う。葛巻小学校は学校が田んぼの真ん中にあり、時期、時間帯によって危険の種類（天候、交通事故、不審者など）が同規模の他校に比べて変わると感じる。この時代に児童数が増えていることや、葛巻の森などの独自性があることなど、通いたいと思える理由は潰さないでほしい。他の学校に関しても、文化や地域のことを考えると廃校というのは簡単に決断できることではないと思う。教員数など、問題は様々かと思いますが、学区ごと、家庭ごとに納得できる形になることを願っています。
170	一部統廃合はやむを得ないかもしれないが、ひとつの小規模校を広域から児童を受け入れることができる魅力的な特色ある学校にして生かすべきと考える。不登校への対応や移住促進にもつながる。また学区は基本的に廃止し、全員希望制にし、転校も可能とすれば、アンケートにあったような、人間関係の固定などを行政が気にすることはなくなる。「みんなの学校」を見附市に作りましょう。
171	遠くからの通学が増えることがデメリットだと思う。

No.	Q30. 今後の小中学校に求めること、小中学校の統廃合について等、あなたのご意見を記載してください。
172	我が子は支援学校に通っています。そもそも学区内の小学校に通え無いです。たとえ統廃合があろうとも、支援学校は支援学校で変わらないと思います。特に困るとか、希望もないです。
173	学び舎がなくなるのは淋しいが、少子化だから仕方ないかなあとは思う。
174	学区外でも通学出来る仕組みは既存しているので、統廃合の前に選択制で進学したい学校の希望を募るのはいかがでしょうか。ニーズを捉えることが出来ると準備をしやすいかもかもしれません。書類手続きの手間が減るようになったら尚良いです。
175	学区外の学校を選択できるようになると、子供自身がやりたいことや学びたい環境が得られるのではないかと思います。
176	学校があり子どもたちの姿が地域を元気にする。当事者は少人数の良さと弊害をどう捉えるか。限られた教育予算や教職員の配置を考えた時、一校に集中した方が充実して良いとも思うが、少人数の良さもあるのは事実。非常に難しい問題であると思う。 該当学校区で将来を見据えてしっかり話し合うことが必要だと考える。 廃校になった時に地域にそれをどう生かすかは大事な視点であると思う。
177	学校が廃校するのは正直寂しいし、子供達にとっていきなり学校の人数が多くなると戸惑う子もいるかもしれない。でも、人数が少な過ぎて授業がやりにくくなったり、先生の配置が難しいなどの問題がある。今はどちらとも言えないが、子供の人数が少なくなってきたので、将来的には統廃合する方向でいいと思う。
178	学校によって、教育格差が出ないようにしてほしい。
179	学生の人数も減ってくると、先生たちの配置も難しいと思うので、ある程度の統合は必要だと感じている。ただ、そうなる、通学まで時間がかかる子がでてくると思うのでそこも考えなくては統合はできないなと思う。
180	求めることとしては、先生方の人数が少なくなる中で、人手が足りないと感じることもあると思います。そういった時、可能な限り地域の人との交流を深め、助けを求めることも必要なのではないかと思います。地域コミュニティとの繋がりも必要なのではと考えます。働き方改革とよく聞きますが、果たして実際に改革されているのかも疑問です。どんどん先生たちから子供達が離されているような気もします。部活動は特に。先生方の生の声が保護者に届くことも必要なのではないかと思います（特に役職の無い先生）。統廃合も人口的には必要だと思いますが、通学面や子供達のメンタルをきちんとカバーできるかという点も思います。質問の趣旨と異なっていたらすみません。
181	求める事は個人の多様性を尊重した学習や学校行事が増える事があれば良いです。何故、そういった考えや行動になったか、深く考えて行動出来る子供になって欲しいです。ただ、駄目なものは駄目と教える事も必要です。きつと理不尽なことは、これから社会人になれば、いっぱいあります。色々な経験が大切だと思います。統廃合に関しては仕方がない事かなとは思いますが。子供の人数が減少している中で教える側の質の低下は避けなければいけないと思います。学区割や登校距離など大変だと思いますが、一先ず、やってみても良いと思います。そこから問題点を少しずつ潰していくのもアリだと個人的には思います。10年後、20年後に向けて動けるのは今からです。
182	教員の十分な人数の確保により生徒の個性に対応するゆとりを持てる事を希望する。空いている教室はあるはずで、そこもどう運用するのかも検討いただきたい。統廃合の話は関わっている役員でどこまで話が進行しているのか一般保護者には伝わってない気がする。
183	教員の方々には働きやすく、生徒には学びやすい環境になってほしいと感じます。
184	見附市内に勤務経験のある現役の教員です。学校の規模によるメリット、デメリットはそれぞれにあるかと思いますが、小規模校のデメリット解消のための「合同授業」というのは、どれくらいの回数やどのような教科をイメージしているのかわかりませんが、現場の負担がとても大きいように感じます。現場の意見は反映されないのでしょうか？
185	見附小の児童がそのまま見附中に進学できるようになればいいのに、と思っています。
186	見附小学校の子どもが全員見附中学校に行くことは反対です。
187	見附中学校の生徒数が減っており、西中学校の生徒数が増加している。現在は、見附小学区の子どもが見中と西中に分かれているが、今後は、見小学区の子ども全てが見中に通学するよう変えて行った方がよいのではないかと考える。
188	現在、子どもが少ないのは仕方ないが、少しでも若者が子どもを産みたいと思うような世の中にしてほしい。
189	現状でも登下校が遠すぎます。スクールバスを出してください。毎週のように日本のどこかで登下校の列に車が突っ込んでます。子供を守ってください。

No.	Q30. 今後の小中学校に求めること、小中学校の統廃合について等、あなたのご意見を記載してください。
190	校舎の老朽化によって学校生活に支障が出ないように考えて欲しい。
191	郊外地域に在住していないので、小規模校のメリットデメリットは当事者として捉えにくいですが、児童生徒数が一定規模あったほうがよいのでは。
192	今後も子供は減ると思うので、統廃合や他校との合同オンライン授業が、必要だと思う。
193	今町中学校を新しくするためにも、今町小学校と小中一体型の校舎にするのもしてほしい。
194	今年子どもが生まれたばかりで、また夫婦共に地元が見附ではないため、見附市の小中学校について勉強不足ではありますが、出生数が少なく同級生が少なくなることが今から不安です。1学年1クラスのような学校よりは、統合等によりそれなりの学級数がある学校がいいなと思います。
195	子どもが学区に関係なく、また、何らかの事情から転校したい時等に選べる学校があると良いと思いました。
196	子どもたちが適切な環境の中で学び、安心して通うことのできる学校環境となることを求めます。そのために統廃合が必要なのであればよいですが、財政の都合で考えるべきではないと思います。見附市のこれからのために教育はお金をかけるべき分野です。ぜひ、子どもの視点に立った検討をお願いします。
197	子どもたちに寄り添える、余裕のある人員で対応してもらえることを期待したい。
198	子どもたちは与えられた環境で育つため、選択肢が増える事はいい事だと思う。我が家は市外等に転校した経験があるが様々な環境の中に入り初めは不安そうであったが視野が広がり友だちの関わりも学ぶ事が出来、自信を持つ事が出来て良かったと思う。ですから、いろいろな経験をする事は大人になって役立つと思う。
199	子どもの学力向上や社会性育成のためには、学年2～3クラスの学級数が必要である。小規模では子どもたちの人間関係の広がりがなく、固定化してしまい、高校進学時に新たな人間関係の構築が困難になると考えられる。また、大規模では教職員がきめ細かく見ることが困難になったり、子どもたちもリーダー経験などの多様な機会を失ったりすることがあるからだ。児童生徒数が減るのは仕方なく、その中で適正な規模で学校を運用してもらうことが、長い目で見て必要不可欠であると考えます。
200	子どもの人数が少なくなるのであればその分質の高い教育をお願いしたいところだが、教師の質の低下が懸念される。教員の待遇改善や研修制度を重視してほしい。
201	子ども一人ひとりの多様性を、個々が認め合い、優しい子供たちを育てられる環境を作っていきたいですし、そのように教育現場でも教えていただきたいです。また、子どもが人間関係(友人、教師の方との)で悩んだ時に別の学校に転校する選択肢もあると不登校やいじめが減るのではないかと思います。
202	子ども達が困惑しないよう、配慮しながら進めてほしい。
203	子ども達が登下校しやすい環境や手段を改めて考え欲しい。
204	子ども達の主体性を大切にされた教育が重点的となっていますが、他者の気持ちに気づく、まわりにあわせた協調性を養うなどの経験も大事なかなあと感じます。勉強も大事ですが、人としてのコミュニケーションは部活動などで学べていたような。小学校や中学校は人としての人間形成の場でもあるので、他者を思いやれる子が育つ見附であってほしいです。
205	子供が増える可能性は少ないので、少ない中でそれぞれの子に合った適切な環境を作れるよう、これまでのやり方にとらわれず色々試してみたい
206	子供の教育の向上のために、統廃合は避けられない中で、通学手段や学校行事への協力を親だけでなく、地域社会で支えていける土台作りが必要になってくると感じます。
207	子供の人数が少なくなっていき空きの教室があるなら何か考えなくてははいけませんよね。小中学校が一緒になるのも時代だと思います。
208	子供の数が減少すれば統廃合はしょうがないと思います。その際遠い学校にはスクールバスを出して欲しい。
209	子供の通学時間を考えて欲しい。
210	子供の得意なことや好きなことを奪わないで欲しい。例えば運動会のリレーを無くしたり、持久走大会を無くそうとしたり。近年、切磋琢磨して努力する機会をどんどん無くそうとしているのが感じられる。「平等」と謳いながら、どんどん「不平等」になっている。これでは社会に出た時に子供が可哀想。例えば小中学校が統廃合になったとしてもやるべきことは変えないで欲しい。

No.	Q30. 今後の小中学校に求めること、小中学校の統廃合について等、あなたのご意見を記載してください。
211	子供達が笑顔でいられる、負担にならない統廃合を考えて下さい。
212	子供達の事を1番に考えた結果をお願いしたい。行事の為だけの結果にはなってほしくない。
213	私が小中学校に通っていたころは、複数のクラスがあるのが当たり前でした。毎年のクラス替えがあることが楽しみでしたし、人間関係の点でも複数のクラスがあることはとても重要なことだと思っています。ただ、年々、子どもの数が減ってきているので、複数のクラスを維持するためにも統廃合は必要な措置だと考えます。もし、統廃合や複式学級を進めるのであれば、誰にでも分かりやすい説明をしていただけたらと思います。
214	私の通っていた小学校は長岡市内ですがすでに3校と統合し、場所も変わっています。徒歩で通える範囲にすんでいる子はとても少なく、ほとんどがスクールバス通学ですが、慣れてしまえば問題なさそうだなという印象です。少子化のなか、小規模校のままだと教員の配置も厳しくなる一方ですので、それよりはある程度人数のまとまった規模に統廃合し、教員の配置を暑くしてもらい、目の届きやすい状態を作っていただく方向を望みます。
215	私は見附市外の小さな町で育ったので、小学校は2校あり、2組ある小学校、中学校は1校のみで3組でしたが、特に中学校は全く同組にならない人もいました。それでも色々な経験や人間関係を構築できました。ただ、もう一つの小学校は1組しかなかったので、運動会などは子どもながらに可哀想だなと思った記憶があります。地域の大人が参加するにも高齢化が進み、もっと子ども達だけで楽しむ為に複数組あると良いと思います。あとは、少人数の学校を残すのは、設備維持管理のコストや教員不足も深刻かと思うので、統廃合には大賛成です。少人数の学校を多く維持するよりも大人数の学校を少なく管理した方が見附市の財政面でも絶対に良いと思います。
216	私は他の市の出身ですが、高校卒業まで、一度もクラス替えがない状況で過ごしました。小学校に関しては、一つ下の学年が複式学級で過ごしているのを目にしていました。今回記載されていた内容の、まさにその通りで、人間が固定化されていたことで、気の合う人に出会えなかった小学校時代は、かなり精神的に辛い時を過ごすこととなりました。そのため、自分の子供が過ごす小学校はそうならないような環境がいいと思い、今の学区に暮らすことを決めました。同じ小学校を卒業した友人の中にも、同じ考えで、より多くの部活がある学校に通わせたいからと引越を決断した人が多くいます。複式学級が悪いとは言いませんが、多くの時間を過ごし、時間の経過もゆっくりと流れる子ども時代、多くの人と出会える機会が増えた方が、私のように悲しい時間を過ごすことになる子どもが多少は減るのではないかと思います。なので、なくなってしまう小学校の出身の人たちは悲しい決断かもしれませんが、学校の統廃合は、今の時代ではしょうがないことかなと思います。
217	自身が小規模小学校出身です。複式学級も経験しました。穏やかでとても楽しい小学校時代で、小規模の良さはとても感じています。でももし少人数の中でいじめなどが起きてしまったらと想像すると、逃げ場がないと思います。また、大人数の学校に通った夫や子供達を見ると、環境や考え方の違う仲間と沢山関わることがとても良いことに思えます。
218	自分の子ども時代にいわゆる「ニュータウン」に育った経験から、世代の偏りが不自然と感じていました。時代や地区による児童生徒の人数の偏りが大きくなりたくないよう、宅地整理やまちづくり計画につなげてほしい
219	車の運転が出来ない保護者もいるので、遠い学校になった場合、送迎が難しい。
220	住む場所によって学びの質が変わらないようにしてほしい。
221	従来からの決まりやしほりにこだわらず子供が行きたい学校が自由に選択できたら良いと思います。学年毎にクラス替えがあったほうが良い。いろいろな人となかよになれる。さまざま考え方、対応のしかたが身に付く。高校生活がそうであるように、色々な人と対等に話し、意見が言える事ができるようになると思います。
222	順位を決めないことや、コロナに乗じた行事の縮小に大変違和感を感じる。子供の頑張れる場を奪わないでいただきたい。
223	小学校、中学校時代の友人というのは大人になってからも関係が続く場合も多いと思います。統廃合等によって離れ離れになってしまうと非常に悲しい想いをするとします。できる限りそういったことが起きないように、配慮してあげるよう、お願いします。また学校給食について、物価高騰で量を少なくせざるを得ない場合もあると思います。ただ子供たちにとって、美味しい給食を友達と食べるというのも大切な時間になると思います。現在の給食費ではひもじい給食しか出せないようであれば、保護者に給食費の増額などの提案をしていただき、子供たちが満足できる給食の提供をお願いしたいと思います。市などが予算を充てていただければ一番いいとは思いますが。
224	小学校は、個の内面を育てるためにも手厚く先生が無理なく目の届く規模で、中学では社会へ出ていく為の準備として(様々な環境対応で強くなる為にも)競争的な要素を取り入れられる様な規模になる事を望みます。
225	小学校はむしろ少人数だと助け合いがあまり出来ないというところで自力でどうにかする力が身につくと思う。なので少人数でも構わないと思うが運営する上で、職員配置や資金面から考えると、小中学校の統廃合はやむを得ないと考える。

No.	Q30. 今後の小中学校に求めること、小中学校の統廃合について等、あなたのご意見を記載してください。
226	小学校中学校は先生方も頑張っていると思う。少子化であるので教育予算を国が増やさない限り市町村レベルでは統廃合は仕方ないし、維持が難しいと思う。こども家庭庁など不要なのでその予算を小学生中学生の教育予算とすれば良い。
227	小規模学校が児童のつながりが深くなり、良い部分もあると思うが、教育の面で見ると大人数での活動が楽しいこともあると思うので、大人数が望ましいと思う。
228	小規模校ならではの目の行き届いた教育や、地域との結びつきも大切だと思うので、一概に統廃合すべきとはいえない。
229	小規模校にも良さがあるので賛成ですが、30人を下まわる人数であれば、運動会などの行事を行う上でも統合も考えた方がいいと思います。
230	小中学一貫もありと思います。
231	小中学校の適正規模と平行して、出生数の維持、増加も諦めず、根気強く続けて欲しいです。
232	小中学校の統廃合には賛成ですが遠いところから学校に通うための通学整備を充実させなければならないと思う。
233	少子化が進む今、統廃合するのはとても良いことだと思います。人員不足解消にもなると良いと思います。どのような統合になるのか分かりませんが、幅広い年齢の子供達に関わる場所になるのはこれから先の多様化にとってもいい影響があると思います。学業面だけでなく社会性もよく学べるような義務教育の期間であって欲しいです。
234	少子化が進む今、統廃合は仕方ない事だと思う。通う面など保護者の負担も大きくなってしまし、教師の負担や人数不足なども考えると、統廃合には賛成です。
235	少子化に合わせて、統合していかなきゃいけないとは思いますが、能力の差も開いていくのではないかと心配です。
236	少子化の中、統廃合はやむを得ないと思いますが、各校の伝統は守り続けていきたいという思いもあります。統合することで、校舎修繕費なども抑えられると思うので、より良い環境で子供たちが授業を受けられるよう施設整備もしやすくなると思います。
237	少人数だと多様な考え方が沢山ある事を学ぶ機会があまりないと思うので色々な事を経験するにはある程度の生徒数を確保した方がいいと思います。
238	少人数のクラスは先生と触れ合う機会が多くなり、個々の力も見せやすいところがあり、子供が少ないからと言ってすぐに統廃合とするのも良くないと思います。中学校の部活を外部委託するのは子供が運動する機会や意欲がなくなりそうで心配です。
239	上北谷、田井、見附第二小は、統合していいのではないのでしょうか。柏崎市に新しくできた学校に通うことが難しい、不登校児に向けた公立の学校を見附市にも作って欲しい。今不登校児が増えています。少人数であれば通える子もいます。適応教室ではしっかりと学ぶことができず、そういう学校も必要な時代ではないのでしょうか。
240	新潟小学校は統廃合せず、今のままの学校を継続して欲しいです。
241	人数が減るから学校を減らすという単純なことではなく、見附市に住む子どもたちに、どんな成長してほしいのか展望をまず描き、その上で学校の統廃合を含め、総合的に進めるべきであると思う。統廃合あるべきで進めるのは、やっつけ仕事で、子どもたちは夢も希望も描けないのでは。自分の地域の学校が、どういう将来図の中で、統廃合になったのか、大人が夢を持って説明できるようにするべきだと、思います。
242	人数が少なくても、少ないなりにいいことはたくさんあると思う。人数が多いのが苦手な子供もいると思うので、人数が多すぎるのも良くないと思う。
243	人数が少なくなって統廃合になるのは仕方ないことと思うが、そうなった場合の登下校について、バスの手配などは確実にしてもらいたい。
244	人数少ないよりは多い方が人間関係学べるので多い方が良いと思います。複式学級の小学校入学予定でしたが、家を購入した関係で複式学級ではない小学校に入学しました。たくさんの生徒がいる小学校でうちは良かったと思いました。1番は通いやすい距離がいいです。遠いプラス坂道があると冬の通学も心配ですし、親が送迎するのも不安です。見附中学校入学予定で坂道が急だと車運転自信ないので不安です。スクールバスなど希望です。バス代払ってもいいので交通機関準備してほしいです。フルタイムで働いているので。スクールバスなど準備されていて、見附中学校の学級数でしたら通わせたいです。通学が心配すぎるので長岡付属の中学校や燕の中高一貫で電車で通わせるのも考え中です。
245	生徒一人ひとりにしっかりと向き合い対応して下さる環境を望みます。

No.	Q30. 今後の小中学校に求めること、小中学校の統廃合について等、あなたのご意見を記載してください。
246	生徒数が多い方が学校行事からの学びが多い様に思いますが、学校に歩いて通うと言うのも大事に思いますので統廃合について考えがまとまらないところです。もし統廃合される場合、保護者の送迎ですと子供達の成長が見られないように思いますので、スクールバスなどの検討をお願いしたいと思います。
247	生徒数の減少を考え、建物の維持費、先生の確保などを考えると仕方ないと思います。
248	選択肢を狭めず各自が選べる自由があると良いかもしれないと思います。
249	全学校の同じ学年で総合学習や行事など一緒に学べる事が年に数回あるといいと思う。
250	他市から移住した自分からすると、そもそも学区割がおかしいのでそっちをきれいにする方が重要だと思う。町内で学区がわかれてたり、ひとつの小学校からふたつの中学校へ別れなければならなかったり、どう考えてもおかしいのに、元々見附市にいる人たちは、そのことが変なことだとは思ってもいない。はっきりいって変です。町内の何丁目かで違う学校なんて、他ではあまりないことですよ。統廃合するなら、町内単位で同じ学校にして下さい。小学校から中学校へも別れないようにして下さい。
251	他者との関わりについて学ぶにはある程度、環境の変化がある方が社会に出る上で必要と感じます。
252	地域によって1クラス当たりの人数差が開いていることが気になります。1クラスが多数より少数の方が学ぶという点においては環境が良いと思います。万が一、クラス数が増えた場合、教師の人数不足も問題なのではと、思います。
253	地域の小学校がなくなることでその地域全体の衰退につながるのではないと思う。小規模の良いところはあるが、同じ学年で学校の規模のために学習経験の差が出ない方がよい。中学校も学校による学力の差がでない方がよい。学区は現状でよいと思うが、一部希望制でもよいと思う。
254	通学が遠すぎるのも問題があるので、小学校の場合は、分校化も選択肢に入れるべき。
255	通学など、子供達の負担にならないようにして欲しいと思います。
256	通学の手段次第。
257	通学の問題。
258	通学距離が遠いのでスクールバスを出してほしい。
259	統廃合した場合、スクールバスや、コミュニティバス等の対応が必要。
260	統廃合した方がよいと思う人はそちらへ進学、大人数が合わない人向けに多様な学びができる小中学校ができてほしい。
261	統廃合することによって教育環境が良くなる事には賛成です。ただ、遠くから通う子供達はスクールバスなどでの対応になるのか？学年や部活によって帰る時間が違う時の対応も気になります。
262	統廃合するのであれば、学校から遠い所に住んでいる児童はスクールバスまたは市営バス等の利用を可とし、費用は統廃合を進めた市が子育て支援の一環として負担すべきと考えます。生徒数が少ないからと、ただ統廃合するだけでは通えない児童が出てくると思います。
263	統廃合で、こども達が切磋琢磨できる環境をつくることは大賛成ですが、人数が多くなり見えないイジメが増えないよう、職員の目配りも今まで以上に必要になると思う。統合して、徒歩では来れない距離になった場合、学校行事での駐車場も圧倒的に足りなくなるため、駐車場整備も必要。
264	統廃合でいちばんの懸念は登校距離の変化です。物騒な世の中になったため、子どもだけで長い距離を移動する事は不安がある。
265	統廃合により、徒歩で通えないとき場合のバスなどの通学手段確保をお願いしたい。
266	統廃合により家から学校が遠い子はバスを出すなどの工夫が必要だと思います。
267	統廃合はしかたがないとは思いますが、通学に遠い、時間がかかるのはいかがなものか。
268	統廃合はしないでほしい。

No.	Q30. 今後の小中学校に求めること、小中学校の統廃合について等、あなたのご意見を記載してください。
269	統廃合をすることで、教職員が確保でき、質の良い教育・サポートを受けられるのであれば賛成する。現時点で、教員が足りていないのに、校内学習支援教室をひらいても、対応する職員がいないために利用している児童生徒が放置されているのではないかと感じている。教室に行けない生徒の居場所づくりには賛成だが、その分教職員も増やさなければ、学校現場は崩壊すると思う。
270	統廃合をすることで子供やその保護者、先生方に負担がかからないことを望みます。
271	統廃合をするのであれば、通学バスなどを充実させてほしい。
272	統廃合を行った場合、学区の遠い地域には、積極的にスクールバスを導入してほしい。
273	統廃合時は子どもに負担のないような通学しやすい環境を整えてもらいたい。
274	年間200人を割る出生率だと昔だったらその人数で一学年だったと思う。統合に伴い学校が遠くなる子も増えるかもしれないが、今後教員も減ってくると思うので統合は仕方ないことだと思います。
275	発達障害を持つ長男と、定型発達の娘とではアンケートの内容が変わってくる。
276	部活に必ず入らなければいけないシステムが今の時代にあっていません。特に外でスポーツの部活は暑さが危ないし先生も大変だと思う。地域のコミュニティやしっかりやりたい人はスポ少などに通っているのでそれでいいのではと感じます。
277	部活動の充実を図るために運動公園の整備をしてほしい。練習できる環境がないため近隣地区との差がある。少人数の学校は目が行き届いている印象ですが大規模になると直前関わる人達だけしかコミュニケーションをとれないように感じます。複合学級は下の子の面倒を見るなど心の発達にも良いと思います。
278	部活動の地域連携が進められているが、部活の種類の選択肢をなるべく多く残して欲しい。隣の市町村だが学校同士が近くならば一緒に活動できるようにして欲しい。
279	複式学級がある小規模校へ通わせたいか？の質問についてですが、すでに複式学級がある小規模校へ通っている、または通っていた児童保護者に対して失礼だと思います。
280	複式学級は撤廃する必要があると考える。一方で、人間関係の構築に難がある児童もいることから長い時間をかけて人間関係を構築できる、クラス替えない1学年1学級の規模の小学校も必要ではないだろうか。中学校については、各教科専門教員の充実を図るためにも大規模校は致し方ない。
281	夫婦共に結婚してから見附市に住み始めたため、学区の区切りを詳しくは知りませんが、家から学校までの登下校通路に不安を持っています。長距離の移動に加え、橋を渡ることに対してが主な不安箇所です。また、近所には見附小学校に行く子が多く、子ども達の交友関係にも不安や寂しさを抱いています。そのため、名木野小学校に行くか見附小学校に行くかを選択できるようになって欲しいです。
282	友達がたくさんできていいと思います。

※個人が特定される等の内容によって必要な修正を行っています。

Q7において「学校の統廃合が選択肢のひとつとして適切だと考えますか」の設問で「どちらでもない」と回答した方の意見(45件)

No.	Q30. 今後の小中学校に求めること、小中学校の統廃合について等、あなたのご意見を記載してください。
283	1クラスの生徒児童数は20から30人程度が望ましいと思う。
284	1学年の人数が規定ギリギリで1クラスになっている為、担任が子ども達を見きれない。また、支援級クラスがある学校も多いが、支援級以外の職員が支援級クラスに対しての認識、知識がない。全体的に職員数が足りていないと感じる。統廃合する前に、職員の現状、職員の知識レベルを知っていただきたい。日々、職員と関わるのは親ではなく、子ども達です。子どもが助けを求められる環境なのか。を、知っていただきたいです。職員の知識が低ければ、保護者にも伝わらないと思います。保護者に伝わらなければ、子ども達にも伝わりません。統廃合を実現するのであれば、職員の人数確保、教育を再度検討していただき、保護者、児童への周知の徹底をしていただき、職員みなさんに負担がないような学校作りをしていただきたいです。趣旨が違った回答で申し訳ありません。どうか、個々の職員の方の負担が少しでも減り、子ども達全てが平等に学べる学校を目指してほしいと思います。
285	この問題は事務的に進めるのではなく、丁寧に扱うことを希望する。学校は、地域のアイデンティティが絡む問題であり、感情的な議論になることを危惧する。市側には、今後の小中学校のあり方について、いくつか案を出してもらったうえで、その利点や問題点などを、わかりやすく市民に伝えてほしい。そして、市側として完璧な案でなくても、市民の声を聞きながら着地点を探っていくしかないのではないか。
286	スクールバスの運行など通える手段の確保。
287	ほとんどの小学校は学区内の中学校に進学しますが、一部の小学校は2つに分かれてしまいます。友達と離れたり他小出身の子と馴染めず、不登校になったり他校に転校したりしてしまう子もいるのが現状です。また、保護者同士も他小出身という事で一線を引く事も多々あります。PTA活動や様々な場面でも他小出身という事で支障もあります。安易に統廃合と考えるのもいかがなものかと思えます。少子化という事で考えなければならないのは重々承知ですが、今現在の児童生徒の現状を把握した上で話を進めていただきたいと思えます。
288	家庭の負担になることは困る。
289	学校、教育委員会での話し合いをし、統廃合の内容をきちんと決めた後に、保護者への説明会をしてもらいたい。保護者、地域から賛成、反対と考えるはずなので、皆さんの意見に寄り添い、詳細をゆっくりと決め、できるだけ納得のいく内容になればと思う。(来年の春に統廃合します。などの急ぐことではないと思うので、そこは時間をかけていただきたい)そして、統廃合するのであれば支援学級を利用されているお子さんのケアをどうするのか?よく考えてあげてほしい。それが、統廃合されたあとにできませんや、質がさがるように、子供たちが困惑したり大きな不安をかかえてしまうようなことは避けてもらいたい。普通学級の子供たちですら不安になるところが多いのに、支援を受けながら学校に通っている子供たちは、将来、社会に適合できるようになるには時間や人との関わりも大変だと思います。また、統廃合となったときは、各学校の先生を統合してきた学校の子供たちと接点をもたせてあげてほしいです。自分たちを知っている先生が近くで関わってくれていることで、統合した後の子供たちが少しでも安心できるのではないかととも思う。保護者も知っている先生の方が話しやすかったりもすると思えます。細かい意見はいくらでもありますが、話し合いで内容が決定したのに、やっぱりできません等の、統廃合が決定したあとに無理でしたの報告だけは避けていただきたい。
290	学校により、児童、生徒数の差が大きい感じる。人数が多いから、少ないから、こんな活動をしています、のような紹介があれば大規模、小規模校の特色を知れて、理解が深まると思う。その上で統廃合が適切か検討してほしい。
291	学校の統廃合は手段の1つとしてありえることとは思うが、通学路の安全性や交通手段等、子供達が通学する上で必要となる事柄も踏まえて検討してほしい。また、統廃合で環境が変わることを不安に思う子供もいると思うので、正式な実施前に試験的に学校間の交流を図る等のフォローも必要かと思う。
292	学校はその目的を達する上で、適正規模は当然存在する。したがって、状況により統廃合はやむを得ない。一方で、学校は地域コミュニティの中核的役割を果たしてきた。学校をなくすことは、地域の衰退を加速させることになる。このようなメリットとデメリットをしっかりと整理した上で、教育行政、教員、保護者、住民による熟議と、これまでの形態にとらわれない発想で最適解を見いだす必要があると思う。
293	葛巻は宅地の関係で小学校の人数が増えているので、教室も足りない状況が続くそうだし先生も大変そう。一方、人数が少ない小学校もあるから、どうにかならないかなとは思う。
294	教育者が充実していれば小規模、中大規模校どちらであっても全く気にならないと思えます。

No.	Q30. 今後の小中学校に求めること、小中学校の統廃合について等、あなたのご意見を記載してください。
295	教育者の人材不足など、部活動も外部顧問へ移行になるなど、保護者の送迎が必須になるなどこれからどんどん保護者負担が増えます。スクールバスなどはせめて継続してほしい。行事の予定時間などもせめて早く決定してほしいものです。
296	現代は少子化の影響もあって学校が統合することになるのはやむを得ないと考えています。
297	子どもが自分で通える方がいい。
298	子ども達が、のびのびと生きていける事。大人になっても役立つ学びを期待します。
299	子供が安心して学習に取り組める環境。
300	子供の数が減っている以上統合は仕方のないことだと思う。教師の方の精神的な負担や仕事量が減りその分目の前の子供に目を向けられる環境であってほしいと願います。
301	子供の登校距離など遠すぎないような学校区の振り分けや専門教師の配置など統廃合しても変わらない教育状況にしたい。
302	支援学校なので先生方が高校まで子供の事をわかってくれるのがありがたいです。
303	周辺の市でも少子化による小規模校もある。市の境界を超えて組合立の小学校を設立するのもひとつの案だと思う。中学校進学時に異なる中学校に進学するのは、大きな問題だとは思わない。そもそも見附市立学校整備の基本方針の変更について、ていねいに説明する必要がある。
304	小学生の放課後の居場所を増やして欲しいです。
305	小規模も中大規模校も一長一短だと思いますので、一概にどちらとは言えませんが、統廃合する事により学校の規模が大きくなり一人一人に対応できるのか心配です。また不登校の子供も行けるような少人数制の学校もできていいのかないかと思いました。
306	小中一貫にしたら良いと思います。
307	人口が減り続ける中、統廃合は予算の関係もあり、やむを得ないと思います。しかし、ただ単に統廃合を行うのであれば市民感情として、母校を無くすなどけしからんという気持ちになるのではないのでしょうか。そこで、提案があります。現状市内には、小学校が8校、中学校が4校あると思いますが、三条市のように小中一貫校にし、更に小中学校と扉1枚を隔てるような形で、新築した図書館を、くっつけてしまうのはいかがでしょうか。（見附市の図書館も老朽化していますし、北海道や静岡県でそのような先行事例もあります）小中一貫校プラス図書館にすることで、予算削減のために、学校数も減らせますし、図書館がそばにあることで、子供達の読書量の増加や、図書館に通う方の、学校教育への地域人材の活用も期待できます。小中一貫のメリットとして、中学入学時の子供達のギャップも減らしやすいと思われる。もちろん、小中学校を図書館にくっつけるのであれば、子供達の安全確保は大切だと思います。統廃合は、どうしてもネガティブなイメージが、学校が無くなる地域の人たちからは起こりやすいので、人がいないから学校を無くすという形ではなく、見附市をより魅了あふれる街にするために行うのだという形であれば、市民の方の賛成も得やすいのではないかと思います。先進的な取り組みを行うことで、子どもの教育のために移住してくる人がいることも、予想されます。統廃合を行う場合は、オープンスクール制度ですでに入学済みの小学1年生もいると思われるので、早くても6年後からの実施が望ましいのではないかと思います。
308	人数が減ることはもうどうしようもないことだと思っている。少ないならでは今までない行事、地域の人とのイベントなど、新しいことをやって欲しいと思う。
309	昔から子供が少ない地域などが現代に適應する為に統廃合するのは仕方ないと思う。葛巻地区など都市計画によって宅地がどんどん他の小中に比べて人数が多くなったり一方でどんどん少なくなっていく地域のバランスどうにかなりませんか。新築した時に各教室を意味をあって図書室にタイルカーペットを貼って土足禁止図書室も都市計画で偏って通う子供が増え教室が足りないからと図書室という空間さえなくなったり売れるからと都市計画で宅地を増やす計画ばかり考えていないで出生数が増えないという理由で未来の統合計画はわかりますがその前に学校通学地区をなんとかバランスをとったりできませんか葛巻小西中だけが増えていたらなんの解決にもならないと思います。
310	選択肢があることはいい事だと思いますが、違ったと思ったときに修正できるかどうかでも大切だと思います。

No.	Q30. 今後の小中学校に求めること、小中学校の統廃合について等、あなたのご意見を記載してください。
311	多様な学びを選ぶ手段として小学校の統廃合は有用だと思うが、小学校が自宅から遠く通学するための交通手段（送迎バスなど）が確保されないのであれば、特に低学年のうちは大変だと思うし親としても心配。オープンスクール制度は初めて聞いたが、通うのは子供自身なのに親の意思で決められてしまうのも可哀想な気がする。どの小学校に通うのも自由としてしまうと、小規模校の児童数は更に減る一方のように感じる。
312	大きい学校や集団で多様な人の考えや意見、人との関わりが可能な一方、少人数であることで安心して学べる子も居ると思う。一定数は残しても良さそう。
313	地域から学校が無くなるという事を地域住民が他人事ではなく真剣に考えなければならない時期にきている。平成の大合併で見附市は合併しない道を選んだが私は正解だと思う、コンパクトな市だからこそ学校と市（教育委員会）地域住民の結びつきがしっかりしていると感じている。合併決める前に経過期間数年間は見附市内どこの小中学校に通ってもよい（今中→見中とか、通学にはコミュニティバス利用）慎重に統廃合はして欲しいと願っている。
314	地球温暖化が進み、6月でも30度以上の日が続き、8月はこの先40度以上が当たり前の時代。住みやすい環境ではないし、色々制限もされて、今の子供やこれからの子は可哀想で、大変だなと思う。少子化になるのも仕方がないのかなと思う。1人1人が地球温暖化や環境破壊の事を学び、少しでも住みやすい環境を自分達で考えていって欲しいです。
315	中学校は、そのままよいのではないか。
316	統廃せず子どもたちが増えていくのが嬉しいが実際は少子化が加速している。働きながらの子育ては誰かの手を借りなければ不可能と言ってよいと私は考えます。それが家族でも地域でも公的支援でも職場 全て総動員で成り立つことと思います。統廃合で心配なのは通学の送迎のこと。生活が一変します。送迎バスなどがあると遠くても安心出来ます。
317	統廃合した場合は、学区の遠い地域にスクールバスを積極的に導入してほしい。
318	統廃合する事によって通学距離が長くなる様ならスクールバスもしくは自転車通学を検討してほしい。
319	統廃合になるのは仕方がない事かも知れませんが、そうなった場合、保護者が児童生徒の学校の送迎など見附市外に勤務している人は厳しいと思います。でも、1例として、今町小学校から中学校とそのまま他の学校と交わらない場合、友人関係のよし悪しもあるので、難しい問題だと思います。
320	統廃合には賛成ですが学校までの通学距離が長くなるならスクールバスを用意する事が条件に加われば良いと思います。
321	統廃合によって、今ある各校の特色がなくなっていきそう。 小規模校から進学する時、人数の違いなどの変化にとまどいが生まれそう。
322	統廃合によってメリットデメリットが生まれるのは当然だが、その辺りのフォローがしっかり出来るならどちらに進んでも良いと思います。
323	統廃合によって通学距離が延びた場合、スクールバスを用意してほしい。今後の出生数の推計などによる、何年頃にこの学校が統廃合の可能性があると教えてほしい。統廃合によって使われなくなった校舎の使い道の予定や可能性を教えてください。(避難所以外の活用方法)三条市のように小中一貫校の可能性はあるか。在学中に統廃合がある場合、支援級(発達障がい児)の子のケアや情報の引き継ぎはしっかりしてほしい。
324	統廃合の問題が、児童、生徒の利益になるような方向性で語られることが多いですが、財政的な観点からのスリム化が透けて見えます。そうであるならば、その点から逃げない議論を期待します。それがあっても、子どもの利益に資するものであることを期待しています。
325	統廃合や人数、学び方も大事なことだとは思いますが、不登校支援やいじめ対策などを同時に行わなければ居場所を無くす子どもが増えるのでは。自分に合った、学ぶ環境を柔軟に選べるようになるといいと思います。
326	特に小学校1年生は初めての学校生活の為、1クラスの人数を少なくし、先生の目が行き届くようにしてほしい。
327	不登校の子供達にも、もっと関心を持ってもらいたい。

※個人が特定される等の内容によって必要な修正を行っています。

Q7において「学校の統廃合が選択肢のひとつとして適切だと考えますか」の設問で「あまりそう思わない」と回答した方の意見(55件)

No.	Q30. 今後の小中学校に求めること、小中学校の統廃合について等、あなたのご意見を記載してください。
328	アンケートが長く、難しい文章だった。
329	うちの子が同じ子からいじめを受け始め今年で3年目です。いじめの内容が年々陰湿化しています。いじめられた側が不登校になるのではなく、いじめた側を出席停止や別の教室へ移すなど配慮して欲しい。
330	スクールバスの運行。学校から距離のある子達、暑い日や雨、雪の日など大変に思ってしまう。不審者からも気になり、学校から距離のある地域への引越しは考えてしまう。統廃合は、小規模学校の子供達や保護者などの意見が重要だと思う。
331	それぞれの地域の良さ、歴史があるため、統廃合はできればして欲しくないです。
332	なるべく環境が変わらないようにして欲しい。
333	ランドセル廃止。
334	安易な統廃合には反対します。その地域にはその地域の特色があり、学校、家庭、地域とが三位一体となって、地域の宝である子どもたちを育てるという考えが大切なのではないかと考えています。
335	一番は通学距離の問題。スクールバスなど整備出来れば統廃合は可能と考える。
336	遠くなると登下校の問題が1番ネック。親の送り迎えは時間的に現状不可能。祖父母の高齢化で車の運転が不安。市のバスも廃止され交通手段がなさすぎる。
337	学びの場を選択できるのは個人の自由で良いと思います。ただ、統合して人数が多くなるだけが環境が整うとは思いません。街中の人数の多い所に集めて学校の場所も街中では、なんだかつまらないと思います。廃校になった地域の子どもの数が益々減ると思います。どの地域に住んでいても格差ない教育を提供してくれるのが見附市だと誇れるような革命を期待しています。
338	学校があることで地域の活性化にも繋がり、小規模型があう子供いる。必ずしも統合することが良いのかは正直わからない。統廃合する方向ならば、そのなかでいろいろな教育パターンの提示や廃校になる学校の使い道も示してほしい。
339	学校の統廃合は、学区内の子供の数が少くなることによって、行われるイメージがあります。ただ、その場合、既存の学校をベースにして、行われるため、たまたま、その学区にいる子供達はよいですが、別の学区から新たな学校へ通わなくてはならない子供達に負担が大きいように感じます。そのような負担を減らせるような仕組み作りが必要かと感じます。
340	学校自体の規模は大きすぎない方が先生とのコミュニケーションが取りやすいように感じます。ただ、いじめ等の問題で加害者よりも被害者が居づらい環境になってしまうようなことがあるとしたら、その場合に限っては学区という縛りなく環境の再選択ができたと思うこともあります。
341	規模ではなくて教育は質の問題だと思う。
342	近年、隣の三条市は小中の統合でいくつか学園となったが、幅広い年齢と人数で、馴染めず不登校になっている子が多数いると話を聞くことがある。そういう子供達が、不登校でなく、少数人数の学校を選べるよう、少数人数の学校があっても良いのではないかと思う。フリースクールではなく、学校で、先生や同級生と時間を共にできることは、かけがえのない経験、時間になると思う。
343	見附小学校から中学生になる時に学区が分かれるので、西中学校か見附中学校か選べたらよいなと思います。
344	現在の学区でなくなるなら、スクールバス等の対応はしてほしい。
345	今の学校規模は少ないながらも、子どもの環境に合っていると考え安心しています。気になる点は、習い事で、他の学校の子の中に一人で混じるとなかなか輪に入れないようで、コミュニケーションの取り方が慣れてないのかもしれないと感じます。ただ、これは小学校規模だけでなく、子どもの性格やコロナ禍の経験からかもしれません。統廃合については、ある程度理解はしています。ただそうなる場合は、必ず通学手段の確保または学校の移設をお願いしたいです。今の学区でさえ通学距離に難しさを感じています。中学校も近くにバス停がないと聞き、心配です。親は見附市に職場があるとは限りません。子どもを送迎できないことも多いです。そのあたりの運用もぜひ検討してください。

No.	Q30. 今後の小中学校に求めること、小中学校の統廃合について等、あなたのご意見を記載してください。
346	今の小中学校は、児童生徒の個性に向き合っている印象を受けます。我々の頃より、だいぶ時代が変わり、より良い教育体制になっているのかなと思っております。これから更に少子化が進むにあたり、今より統廃合が進むのは致し方ない所はあると思いますが、子供は減ってもそれだけ子供達一人ひとりに向き合える時間が増えると思います。普通級や支援級と言った向き合い方が、更に子供達にとってより良い教育となればと思います。これから更に、時代は変化していくものだと思います。学校内の関わりや家庭との関わり、地域や市政との関わりが、より濃密なものになればと思います。
347	今まで通りでいい。
348	今住んでいる小学校区は児童数が多く、日々の学校生活でたくさんの学びを得る機会があり、大変ありがたく思っています。しかし、中学校区は生徒数が少なくなりつつあるので、多感な時期にいろんな考えを学ぶ機会や多くの人と接する機会が減るのでは心配しています。ですが、中学校での部活動で外部講師がいると聞き、興味のある事を専門的に学べるのではと思い中学校生活が楽しみな面もあります。統廃合で子ども達に良い刺激が増えるのは歓迎ですが、そのために登下校に多くの時間がかかったりする事で慢性的な疲れや寝不足による学力や意欲の低下の心配、統廃合により学校数が減る事によって人間関係などで躓いた時の転校先や逃げ場が減ってしまうのではないかと心配な面が多くあります。子ども達は夫の通っていた小中学校に通っているので、夫や祖父母との共通の話題ができ、学校生活が知れたり、会話が弾む良いきっかけになったりしています。統廃合により、学び舎が無くなるとこのように話す事が難しくなるのは寂しいなと思います。
349	今町地区だけ孤立しているように感じる。仕方ないかもしれないが、交流できるような機会があれば定期的に各学年交流できる機会があれば良いのかなと思う。今町地区を他と統合は辞めて欲しい。
350	子どもが少なくなっているということは、子育て支援が十分でないことの表れだと感じます。安心して産み育てることができる環境を独自で検討していくことが必要です。子育てにあまり関わってこなかったであろう男性たちが、机上で検討しているのは、現実的な解決には至らないと考えます。母親にゆとりが出れば、子どもを産み育てようと思う気持ちも生まれます。時代も変わっています。既存の概念に囚われず、新しい視点で専門的な知識をもった職員を採用し、独自の教育にも力を入れて頂きたいと思います。
351	子供の事を真剣に考えてくれる学校、教員がいてほしいです。
352	子供を増やすことを考えた方がいいと思う。
353	児童数確保のため出生数だけでなく転入や移住にも力を入れたらどうかと思う。見附市の魅力、子育て支援についてもっとアピールしたりアピール出来ることを増やして欲しい。
354	手のかかる児童が増えていながらもかわらず、担任が30～40名の児童生徒の対応を強いられているのが現実です。1クラスの人数を20～24名とする事で指導しやすいし、クラス数が増えれば教職員数も確保できるのではないのでしょうか？地域で改革してください。
355	小学校の統合はしてもよいが、一学級あたりの人数が増えすぎないようにきめ細やかな教育を受けられるようにしてほしい。
356	小学校の統合は自分の地域地区を認識し郷土愛育む為に必要で郷育する場として必要不可欠と思える。中学に関しては効率よりもより高度な成功体験を導くためのものとし多様性を重視し選べる教育環境を整えるべきであって統廃合によって選択肢や逃げ場を狭め学習意欲、情操教育を大人の都合で縛る事をしてはならないと考える。
357	小学校や中学校が遠くなるのは親としては困る。今まで近かったのに遠くなることによって自転車や雨や雪の日には保護者が車で送らなきゃいけないのは負担。
358	小規模校に通わせてみたい気持ちがあったが、雪道の中の通学サポートが困難で断念した。小規模校の方が先生の目が行き届き、生徒同士も仲がいいと感じていました。通学は毎日の事なので統合の際もバス送迎など保護者の仕事への配慮もないと子供を育てにくくなると思います。
359	小中学校の統廃合については、子どもが在学中に住んでいる地域の学校が廃校となった場合、通学のためのスクールバスを必ず整備していただきたいです。送迎を家庭任せにされると、保護者の仕事や生活に大きな負担がかかります。また、小中学校が無くなってしまふ地域には、若い世代の定住や新たな移住が進みにくくなり、地域の活力が失われていくのではないかと懸念しています。教育環境は、地域の将来に大きく関わる要素だと考えています。
360	小中学校区の通学区域を考慮しながら新規住宅地の開拓を進めた方が良いと思う。
361	少なすぎる名木野小学校などは統合した方が進学した時の不安がなくなる気がする。
362	少子化で大変なことはわかりますが、できるだけ今までどおりにしてやりたい。

No.	Q30. 今後の小中学校に求めること、小中学校の統廃合について等、あなたのご意見を記載してください。
363	少子化に伴い、統合や編成は必要だと思うが、統合によって通学や送迎が大変（距離的に）になるのは正直嫌だなと思ってしまう。また、今後の編成やそれに付随する問題が浮上した際には当事者に多くの選択肢と自由に選べる選択権があったらよいのではないか。
364	少子化に伴い統廃合は仕方ない事だと思いますし、教職員数の確保も大変かと思いますが、子供達の個性に合わせた柔軟な対応を教職員及び地域の方々をお願いしたいです。
365	少人数だからといって、人間力が損なわれるわけではない。少人数でも、教育の内容が独特であり面白く濃ければ、むしろ人数に関わらずその教育内容の魅力に惹かれてその学校に通わせたいと思う。
366	少人数で手厚いサポートがある方がいいと思っています。
367	親目線での統廃合後の明確なビジョンの説明があるとより良いと思いました。
368	数年前まで、小規模小学校で複式学級に関わらせていただきました。学習で特に困ることはなく、先生がつかなくても自学が成立し、人数が少ないので丁寧に指導できました。学年合唱だけ声量が足りませんが、他学年と一緒に合同で行うことも可能です。人数が少ないから切磋琢磨できないことはなく、他学年との交流も深く、活躍の場がたくさんあり、いろんな所前に出て発表し役割を果たし、自信をつけて成長していきました。中学校で大規模校の生徒に圧倒されることなく活躍している様子をたくさん聞きます。大規模校で、先生の目が行き届かなく、大変な様子も多々見してきました。大規模校からのオープンスクールで少しでも救われる子供がいるかもしれません。小規模校で幸せな日々を送らせていただいた者の欲目かもしれませんが存続を願います。
369	昔の寺小屋に戻る覚悟が必要。小中高の複式学校は少子化が進めば自ずとそうなる、もう50年後かも。このアンケートは何か決めて危機感の無い誘導意識が感じられる。誰が作ったの。株式会社 見附市の社長の市長が関与されていないならアンケートは役に立たないかも知れませんね。
370	地域のつながりも大事だが統合しスクールバスで違う学区に通う事もありだと思う。大勢の中で色々な面で競う順位をつける事は必要だと思う。
371	地域関係なく、子供が行きたい学校へ通えると良いと思います。
372	通学が大変になるような統廃合はやめてほしい。
373	登下校の問題が1番心配。
374	統合したときの登下校がどのようになるのか、子供や親の負担を考えてしまいます。
375	統廃合した場合の通学方法がとても気になります。専用の通学バスを用意するとしてもバスがどこまで来てくれるのか、運行本数はどれくらいなのか、各家庭で送迎しなければいけないとなると負担が大きいです。
376	統廃合すると、少数地域の子の通学距離が長くなるなどして、安全面での心配や親の負担にもつながるのではないかとと思う。
377	統廃合により通学が大変になるのでその対策を一番に考えて欲しい。学校が遠くなれば不登校になる子も増えそう。
378	統廃合は出来ればしないで欲しい。するなら、スクールバスをきちんと走らせて欲しい。
379	統廃合をすると子供も通学時間が長くなったり、親にも負担がかかる。
380	部活動に力を入れて欲しい。
381	複式学級の小学校に関しては、今後の児童数の減少を考えると、同じ中学校区の小学校と統合することも一つあるかなと思います。中学校は、学区も含め、このままで良いと思います。可能であれば、1クラス当たりの人数が25人程度となれば、現在の2クラスが3クラスになり、教員の確保や充実につながるように思います。
382	無理に統廃合しなくても良いと思います。

※個人が特定される等の内容によって必要な修正を行っています。

Q7において「学校の統廃合が選択肢のひとつとして適切だと考えますか」の設問で「全くそう思わない」と回答した方の意見(11件)

No.	Q30. 今後の小中学校に求めること、小中学校の統廃合について等、あなたのご意見を記載してください。
383	学校と地域のニーズが合わない場合、統廃合は安易に進めては行けない。
384	教師の質を上げる事である程度は補う事は可能だと思います。ただ、専門性の高い外部講師を起用する必要性も感じます。子供達の人間性を伸ばして上げるのにはひとクラスの人数も少ない方が良いと思います。学力的な物は今や塾に頼っても良いのではないかと考えています。
385	合唱コンクールや体育祭など、別になくて良い。多様性や切磋琢磨などは、生徒の数が多くても、期待できないと感じる。
386	小中学校の統廃合が進むと地域の過疎化が益々加速すると思います。専門教員の不足等の問題はリモート等の通信技術でカバーできる部分があるのではないのでしょうか。小規模校を残すことで、多様な教育環境を選択できることは大切なことだと思います。
387	小中学校の統廃合になった場合、家から遠い学校になった場合、子供が長い距離歩くのか、親が送り迎えの必要があるのか心配。
388	少人数のメリットも多くあると思います。
389	可及的速やかに合併を行うべきであるが、その場合、見附小学校等へのスクールバスが必要だと思う。また、中学校については、現在がほぼ適正と言っていると思う。見附中学校は、立地がよくないため、移転などを検討すべきである。
390	人数が多すぎない方が生徒1人ひとりに手や目が行き届いて良い。
391	中学校の数は、現状維持で良い。小学校は、田井、上北は、名木野へ。第二は、見附へ。
392	統合して、あまりにも児童数が増加するのはとても心配。教職員の目や指導が行き届かなくなる。
393	統廃合よりも、子供を育てやすい環境整備や取り組みをして子供を増やす取り組みをした方がよいと思う。

※個人が特定される等の内容によって必要な修正を行っています。

Q7において「学校の統廃合が選択肢のひとつとして適切だと考えますか」の設問で「無回答」の回答した方の意見(1件)

No.	Q30. 今後の小中学校に求めること、小中学校の統廃合について等、あなたのご意見を記載してください。
394	<p>市民アンケートについて。</p> <p>要望1. 6月4日に開催された意見交換会の発言記録は、いつ頃公表されるのでしょうか。2. 秋ごろ開催予定の「教育委員会会議・総合教育会議」の開催日の周知と併せて、傍聴席を確保して頂きたい。(従来は、数人の模様) 3. 今回のアンケートの意見(Q30)を、「共起ネットワーク図による分析」、「クラスター解析による議題の分類」等により、分かりやすく解説して頂きたい。(例:加茂市の市民アンケート調査結果) 4. 答申の資料編20頁(5)教育委員会は、統廃合に向けた計画等を作成し、市民に対し丁寧な説明を行うこと。の記述があり、続いて解説では、「児童生徒及び未就学児の保護者の声を聴き」と明記あり。また、「こども基本法第11条」の解説には、(一部略・・・教育施策など幅広い施策に対し、こども等の意見を反映させるために必要な措置を・・・)とあり。このことから、「児童生徒の声」は必須ではないでしょうか。もし、聴かない場合には、その理由は、何でしょうか。5. アンケート結果を踏まえた、学校適正配置計画の方向性(例:A、B、C案及び各案のメリット・デメリットの解説)についての説明会及び意見交換会は、必要ではないでしょうか。理由 過去には、計画の完成後に、再検討を迫られた事例があり。過去の事例「県内の某市では、具体的な再編計画の策定後に、これに対し、地域協議会からの再検討の意見が出され、新たなメンバーによる検討委員会の設置及び計17回の協議を経て、1年4か月後に「提言」がまとめられた模様(再検討の際の委員長は、〇〇氏)」6. 答申 基本的な考え方に記載されている「今日的な課題」に関連して「中教審答申R3.01.26」の概要版 第1部 2. 成果 の次の 課題 二つ目の●に、「子供たちの多様化(特別支援教育を受ける児童生徒(一部略)等の増加、貧困、いじめの重大事態や不登校児童生徒の増加等)とあり。見附市においても、いじめ・不登校の児童生徒数が、近年特に激増している模様。【RIからの5か年間で、いじめ 小・約1.9倍 中・約4倍 不登校 小・約3倍 中・約2倍】これを、最優先の今日的課題として、学校配置計画の中に据える必要があるのでは?また、「令和5年度 見附市総合教育会議(06.01.12開催) 議事録 N0.34(34頁) 下段では、遠藤教授の発言『何よりもそのことによって、(略)、いじめ不登校対策に適応できるのか、今日的な課題に対応できるのか、そういったような構想も含めた論点整理が必要になってくる・・・』これに対して、稲田市長も同意。」答申には、「いじめ不登校対策」の内容が不明です。7. アンケート結果は、答申に対する評価にも関わって来ると思われます。このため、検討委員が、「アンケートの結果を、どのように受け止めているか。」を聴いて頂きたいと思えます。</p>

※個人が特定される等の内容によって必要な修正を行っています。